速習 スペイン語コース CURSO RÁPIDO DE ESPAÑOL

Hiroto Ueda

はじめに

この教科書はおよそ 14 回の授業でスペイン語初級文法を学ぶために作成しました。 文法の基礎ができたら、簡単な文章を読んだり、書いたり、「聞く・話す」というオーラルコミュニケーションの練習をしたりして、どんどん実践的な学習をしなければなりません。そのための基礎をなるべく早く作り上げることを目指した速習コースです。 各課は3つのユニットに分かれ、それぞれにミニテキスト、文法の規則、言葉の素材、練習があります。ミニテキストに日本語訳と語句の解説をつけました。これは多くの履修者の意見を取り入れたものですが、外国語学習法の面からも効果があると考えられます。さまざまな経験や学習の実験から、ふつう私たちは学習の過程で私たちにとって大切で重要なことを優先的に身につけている、ということがわかりました。 はじめに日本語訳で意味を理解しておくと「意味から形式へ」という方向で学習が進むので、表現の大切さ・重要さを認識してから出発できます。その重要な意味を実現するために必要な形式を知りたい、という意識が働くので形式の学習が効果的になります。

逆に、教科書に日本語訳がないと「形式から意味へ」という方向で学ぶことになり、まだ重要性を認識できていない形式を無理に覚えなければなりません。表現の意味がわかれば重要度がわかるはずですが、それは予習や授業ではじめて認識することになります。また、授業で先生の訳をひたすら書き写す、という作業になってしまうと重要度を認識する余裕もありません。そして本文解読作業が授業時間の相当部分を占めてしまいます。そこで日本語訳は本文の左に載せてありますから、それをしっかりと意識し重視してスペイン語文と比べてください。きっと文法の規則をスムーズに理解し、それを効果的に使うことができるようになるでしょう。

練習では選択問題、穴埋め問題、変形練習などの言語形式の操作ではなく、意味の 実現 (表現)を目指して、いろいろな自由作文をします。意味 (自分が言いたいこと) が先にあれば、それは私たちにとって重要なことですから、どうにかこれを表現した い、という気持ちがわいてモチベーションが上がります。表現のための「言葉の素材」 を用意しましたが、これだけに縛られずに、どんどん新しい単語を調べて使ってみて ください。

これまでにウェブに載せていたこの教科書にはこれまでに多くの履修者の意見を取り入れてきました。2012年の聴講生であった金谷徳男さんからはたくさんのコメントと提案をいただきました。ご協力をいただいた皆さんに深く感謝いたします。

2012年8月 著者

目次

はじょ	かに1	4課	Lección 4
		1	直説法点過去・規則変化 42
文字と	二発音 4	2	指示詞44
1	アルファベット4	3	所有詞46
2	母音6		
3	子音8	5課	Lección 5 50
4	音節の切り方10	1	直説法点過去・語根母音変化 50
5	強勢の位置 10	2	直説法点過去・強変化52
		3	直説法点過去・その他の不規則形
1課	Lección 1		54
1	直説法現在・ser と estar 12		
2	直説法現在·ar 動詞 16	6課	Lección 6 56
3	直説法現在・er 動詞と ir 動詞 18	1	直説法現在完了56
4	冠詞と名詞の性・数22	2	不規則な過去分詞58
		3	直説法過去完了60
2課	Lección 2		
1	直説法現在・語根子音変化 24	7課	Lección 7 62
2	直説法現在・語根母音変化 28	1	直説法推量・規則変化62
3	直説法現在・その他の不規則変化	2	直説法進行形64
	30	3	比較級と最上級66
4	形容詞32		
		8課	Lección 8 68
3課	Lección 3	1	直説法推量・不規則変化 68
1	直説法線過去・規則変化34	2	無主語文70
2	直説法線過去・不規則変化 36	3	estar \succeq haber72
3	目的語の人称代名詞38		
4	動詞 gustar 40		

9課	Lección 9	1 1 課	Lección 11	90
1	直説法過去推量・規則変化 74	1 ‡	肯定命令形・規則変化	90
2	直説法過去推量‧不規則変化.76	2 🕆	肯定命令形・不規則変	化 92
3	再帰動詞78	3 7	百定命令形	94
101	₹ Lección 10 82	12課	Lección 12	96
1 O l	聚 Lección 10		Lección 12 接続法過去·規則変化	
1 O iii		1 指		96
1	接続法現在·規則変化82 接続法現在·語根母音変化84	1 指 2 指	接続法過去・規則変化	96 化98

この教科書のミニスキットや発音練習教材は次のサイトにアップロードしてあります。どうぞ利用してください。

http://lecture.ecc.u-tokyo.ac.jp/~cueda/gakusyu/sokusyu/index.html

スペイン語

スペイン語はスペインと南北アメリカ大陸とアフリカの赤道ギニア共和国という広大な地域で話されている言語です。それぞれの地域に固有の特徴がありますが、発音・語彙・文法については比較的均一でコミュニケーションが困難になるほどの違いはありません。

地域差だけでなく時代差も比較的少ないこともスペイン語の特徴です。現代スペイン語の勉強をしながら、古典文学や中世スペイン語の文献に挑戦することができます。

このようにスペイン語の変異と変化が少ない理由は、それが狭い地域に限られた言語ではなく、はじめはイベリア半島の北の一隅に使われていた言語が、中世を通じて半島全体に広がり、さらに近代にアメリカ大陸の広大な地域の共通語となったためだと思われます。共通語として広く使われるためには均一でなければなりません。文法規則も整理されて単純化されました。現代では多くの国々で多くの人々が外国語としてスペイン語を学んでいます。

文字と発音

この課で学ぶこと: はじめにスペイン語の文字と発音を学習しましょう。スペイン語は文字と発音の関係がとても規則的ですから、その規則性をしっかりと理解してから練習をするとよいでしょう。発音は大きな声ではっきりと。

1 アルファベット

次の文字の読み方を覚えましょう。

A	a	a	[á]	J	j	jota	[xóta]	R	r	erre	[ére]
В	b	be	[bé]	K	k	ka	[ká]	S	S	ese	[ése]
C	c	ce	[θ/sé]	L	l	ele	[éle]	T	t	te	[té]
D	d	de	[dé]	M	m	eme	[éme]	U	u	u	[ú]
E	e	e	[é]	N	n	ene	[éne]	V	v	uve	[úbe]
F	f	efe	[éfe]	Ñ	ñ	eñe	[éne]	W	w	uve doble	[úbe dóble]
G	g	ge	[x/hé]	o	0	0	[ó]	X	X	equis	[ékis]
н	h	hache	[át∫e]	P	p	pe	[pé]	Y	y	ye, i griega	[jé, í griéga]
I	i	i	[í]	Q	q	cu	[kú]	Z	Z	zeta	[θ/séta]

基礎単語:ページの余白に基礎的な単語を選んで載せます。

- (1) 名詞には男性 (m), 女性 (f), 共通 (mf), 複数 (pl) を示しました。例:家 casa f
- (2) 形容詞の変化部分をイタリックにしました。例:明らかな claro
- (3) 不規則動詞は直説法現在一人称単数形(または一人称単数形が使われない動詞は他の活用形)をハイフンをつけて載せました。例:遊ぶ jugar juego 練習や課題の自由作文に利用してください。

出典:上田博人/アントニオ・ルイズ・ティノコ [監修] 三省堂編集所 [編] 『デイリー日西英・西日英辞典』 (三省堂) 2005

言葉の素材:国名

¹スペイン、²フランス、³イタリア、⁴ド ¹España, ²Francia, ³Italia, ⁴Alemania, イツ、5ポルトガル、6連合王国(イギリ ス)

⁵Portugal, ⁶Reino Unido (Inglaterra)

2. 1メキシコ、2グアテマラ、3ホンジュラ ス、4エルサルバドル、5ニカラグア、 ⁶ コスタリカ、⁷パナマ、⁸ キューバ、⁹ ド ミニカ共和国、10プエルトリコ、11コロ ンビア、¹²ベネズエラ、¹³エクアドル、 14 ペルー、15 ボリビア、16 チリ、17 パラ グアイ、¹⁸ ウルグアイ、¹⁹ アルゼンチン

¹México, ²Guatemala, ³Honduras, ⁴El Salvador, ⁵Nicaragua, ⁶Costa Rica, ⁷Panamá, ⁸Cuba, ⁹República Dominicana, ¹⁰Puerto Rico, ¹¹Colombia, ¹²Venezuela, ¹³Ecuador, ¹⁴Perú, ¹⁵Bolivia, ¹⁶Chile, ¹⁷Paraguay, ¹⁸Uruguay, 19Argentina

【練習 0.1a】 次のメールアドレスをスペイン語の文字で言ってみましょう。 @ は arroba、ハイフン (-) は guion, ピリオド (.) は punto と言います。

- meryl@abcd.w-uni.ac.jp
- ana@xyz.umd.es

【練習 0.1b】 次の国名を発音しましょう。

• Japón, Corea, China, Estados Unidos, Rusia

アルファベットは重要単語

アルファベットの読み方は、単語としてしっかりと覚えておかなければなりま せん。綴りがわからないときアルファベットで読んでもらうことがあります。 また、自分の名前をアルファベットで言えるようにしておけば自己紹介のとき に便利です。空港やバスの停留所では数字とともにアルファベットが使われま す。英語のように発音すると混乱しますから、早いうちにスペイン語の発音に 慣れておくようにしましょう。

基礎単語【あ】挨拶する saludar, アイスクリーム helado *m*, 愛する amar, 会う ver, 青い azul,赤い rojo,赤ちゃん bebé mf,上がる subir,明るい claro,秋 otoño m

2 母音

[1] 単母音

スペイン語の母音は次の5つです。i, uは口を狭めて発音する閉母音で、e, a, oは口を開いて発音する開母音です。uは日本語の「ウ」とは違って、口を丸めて口の奥から発音します。

開閉 / 舌の位置	前	後
閉母音	i	u
開母音	e	0
M & E		a

[2] 二重母音と三重母音

次の組み合わせで2つの**母音が連続**するとき、その2つの母音を続けて発音し、音節 を切らずに1つの母音のように扱います。

(1) 開母音+閉母音: ai-re, hay, pei-ne, ley, boi-na, hoy, au-to

(2) 閉母音 + 開母音: A-sia, pia-no, dien-te, pa-tio, Gua-te-ma-la

(3) 閉母音+閉母音: ciu-dad, viu-da, ruin, muy

(4) 閉母音+開母音+閉母音: es-tu-diáis, Pa-ra-guay

[3] 母音の分立

次の組み合わせで2つの母音が連続するとき、それぞれを1つの**独立した母音**として音節に分けて扱います。

(1) 開母音+開母音: ba-ca-la-o, o-a-sis, eu-ro-pe-o, ta-re-a

(2) 開母音+強勢閉母音: pa-ís, ba-úl, o-í-do

(3) 強勢閉母音+開母音: dí-a, tí-o, e-co-no-mí-a, bú-ho

基礎単語【あ】明らかな claro, 朝 mañana f, 明後日 pasado mañana, 足 pie m, 味 sabor m, アジア Asia, あそこ(に)allí, 遊び juego m, 遊ぶ jugar-juego, 暖める calentar

.....

母音をはっきりと

スペイン語には**あいまいな母音はありません**。5つの母音をはっきりと発音しましょう。

開母音の e, a, o は口を大きくあけて発音します。強勢がない母音でも、とくに弱化させたりあいまいな音色にしたりすることはありません。

とくに**閉母音の i, u の発音**に注意しましょう。日本語では i, u が無声化することがあるので、たとえば X, x, equis の i が聞こえにくくなることがあります。このように強勢がない位置で前後に無声の子音があるときは注意して、はっきりと「キ」が言えるようにしてください。無声の「キ」はささやいたような声なので、よく通じないことがあります。 u は日本語のあいまいな音声である「ウ」にならないように注意してください。

母音が連続するときの**二重母音と三重母音**は切らないで、つなげてスムーズ に発音できるようにしましょう。ai, ei, oi, au などの二重母音の後の母音のi, u は、はっきりと発音する単独のi, u とほとんど同じ発音になります。

母音が分立する場合は音節を分けることになりますが、それでもつながりは スムーズですから、bacalao「バ・カ・ラ・オ」のようなポツポツと切れた発音 にしてはいけません。

はじめはネイティブスピーカーの発音がとても早く感じることがあります。これは、私たちの耳がまだ慣れていないことと、文法や語彙の知識がないので、意味がとれず、ただ音声が次々に流れているような印象をもつことが原因だと思われますが、それだけでなく、私たち自身が発音をしていないので、ネイティブスピーカーの発音に同調できないことも大きな原因だと考えられます。発音練習は、モデルの後について繰り返すことが必要ですが、モデルから独立して**自分自身で発音してみる**ことにも効果があります。

せっかく学んだ文法や語彙を身に着けているのに、声が小さいために言いたいことが相手に伝わらないことがあります。聞き返されると自信がなくなってしまうこともあります。少しぐらい間違えてもよいですから、どんどん**はっきりと声を出して**、積極的なコミュニケーションを目指すと効果的な外国語の学習ができるようになるはずです。

3 子音

[1] 単子音

1.	b	[b] / [b]	Bolivia, Colombia, Cuba
2.	c	i,e の前の位置:	Eronoio Congonoión
		[θ] (スペイン中北部) / [s] (その他の地域)	Francia, Concepción
		その他の位置:[k]	Corea, Cataluña, Ucrania
3.	ch	[tʃ]	Chile, Campeche
4.	d	[d] / [d]	Dinamarca, India, Madrid
5.	f	[f]	Filipinas, California
6.	g	i,e の前の位置:	Argentine Délgies
		[x] (スペイン中北部) / [h] (その他の地域)	Argentina, Bélgica
		その他の位置:[g] / [g]	Guatemala, Hungría, Santiago
7.	h	[無音]	Honduras, La Habana
8.	j	[x] (スペイン北部) / [h] (その他)	Japón, Jerez
9.	k	[k]	Tokio, Kioto, Kenia
10.	1	[1]	Alemania, Lima
11.	11	[j/j/ _J /ʎ] (各地でいろいろな発音)	Sevilla, Medellín
12.	m	[m]	Montevideo, Panamá
13.	n	$[\mathfrak{n}] / [\mathfrak{m}] (+[\mathfrak{p}, \mathfrak{b}]); [\mathfrak{p}] (+[\mathfrak{t} \! \! \int, \mathfrak{z}]) ; [\mathfrak{p}]$	Nepal, Manila
		(+ [k, g, x])	Nepai, Maima
14.	ñ	[n]	España, Gran Bretaña
15.	p	[p]	País Vasco, La Paz
16.	qu	[k]	Quito, Mozambique
17.	r	[r] (巻き舌、ふるえ音)	Roma, Costa Rica
		[r] (はじき音)	Perú, El Salvador
18.	rr	[r] (巻き舌、ふるえ音)	Monterrey, Marruecos
19.	S	[s]	Suecia, Buenos Aires
20.	t	[t]	Toledo, Italia
21.	v	[b]	Valencia, Bolivia
22.	\mathbf{w}	[w]	Washington, Kuwait

23. x [ks] (次が母音) / [s] (次が子音) examen, Extremadura

24. y [i/j/J] (各地でいろいろな発音) Yucatán, Paraguay

25. **z** [θ] (スペイン北部) / [s] (s その他) Venezuela, Suiza

[2] 重子音:

2つの子音を続けて発音し、1つの子音のように扱います。

p	t	c		l
b	d	g	+	r
f		J		

(1) **pl, pr:** tri-**pl**e, com-**pr**a, siem-**pr**e

(2) **bl, br:** do-**bl**e, re-pú-**bl**i-ca, li-**br**o

(3) **fl, fr:** in-fluen-cia, Á-fri-ca, su-frir

(4) **cl, cr:** an-**cl**a, in-**cl**uir, es-**cr**i-bir

(5) **gl, gr:** In-**gl**a-te-rra, si-**gl**o, ne-**gr**o

(6) tr: cua-tro, pa-tria

(7) **dr:** Lon-**dr**es, Ma-**dr**id, pa-**dr**e

子音をしっかりと

子音は音節の初まりにあるときはしっかりと発音されます。一方、Madrid の語末の d や País Vasco の s のように音節の終わりにある子音は発音が弱くなって聞こえにくくなることがあります。とくにスペインの南部やラテンアメリカの海に面した低地では消失することもあります。しかし、子音はどの位置でも発音が不明瞭になると理解されないことがありますから、Uonylem beta とうに心がけたいと思います。しかし、とくに強くすることはありません。むしろ、volumber beta volumber beta volumber beta volumber beta volumber volumber

4 音節の切り方

- (1) **1 つの子音**は後ろの音節へ送ります。二重子音は1つの子音として扱います。
 - ca-sa, ca-lle, a-rroz, li-bro, si-glo
- (2) **2つの子音**は間に音節の区切りができます。二重子音は1つの子音として扱うので、その間では区切りができません。
 - pas-ta, an-cho, in-glés
- (3) **3つの子音**ははじめの2つの子音が前の音節に属し、最後の子音が後の音節に属します。
 - cons-tan-te, subs-tan-cia, ist-mo, mons-truo
- (4) **分立母音**は 2 つの音節に分けます。
 - o-a-sis, eu-ro-pe-o, pa-ís, ba-úl

5 強勢の位置

- (1) 母音または n, s で終わる語は後ろから 2 番目の音節に強勢があります。
 - ca-sa, ai-re, Co-re-a, Bo-li-via, jo-ven, te-nis
- (2) \mathbf{n} , \mathbf{s} 以外の子音で終わる語では最後の音節に強勢があります。 \mathbf{y} は子音として扱われます。
 - Ma-drid, Bra-sil, E-cua-dor, Je-rez, Pa-ra-guay
- (3) これらに当てはまらない場合はアクセント符号をつけます。
 - Mé-xi-co, Cá-diz, Pa-na-má, Hai-tí, Ja-pón, a-diós
- (4) **単音節語**にはアクセント符号をつけません。ただし、他に同音の単語 があるときは強勢のある単語にアクセント符号をつけます。
 - **doy** (< dar), **sé** (< saber)

基礎単語【あ】新しい nuevo, 熱い caliente, 暑い caluroso, hacer calor, 厚い grueso, 扱う tratar, 後で después, あなた tú, usted, 兄 hermano (mayor) m, 姉 hermana (mayor) f

強勢とn,s

強勢の位置について、子音 n,s が他の子音と違う扱いをされる理由は次の課で名詞の数について学んだときにわかります。複数形では語末にs や es がつくのですが強勢の位置は変わりません。動詞の活用でもs や n の人称語尾がつく活用形では強勢の位置が変わりません。そのためにn,s が特別に扱われるのです。

そこで、強勢の位置の規則 (1) は「母音または n, s で終わる語」ではなく、「母音または母音 + n, s で終わる語」、つまり、n, s がついてもアクセント規則ではノーカウント、としたほうがよいでしょう。下左のように見るのではなく下右のように見ると、子音に母音がついても、さらに n, s がついても強勢の位置は変わらない、ということがわかります。

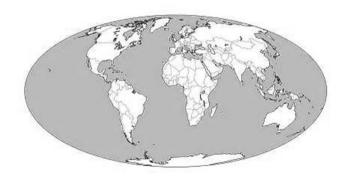
españo<u>l</u> español

español<u>a</u> español <u>a</u>

española<u>s</u> español <u>a</u> <u>s</u>

\star \star \star

【課題 0.a】スペイン語で簡単な世界地図を描いてみましょう。



【課題 0.b】あなたが知っているスペイン語圏の国々の人の名前を調べてスペイン語で書いてみましょう。

1課 Lección 1

この課で学ぶこと:「私は~です」や「~は~にあります」などの表現に 使う動詞と、一般の規則動詞の現在形を学びます。冠詞は名詞の性・数に 合わせて形が変化します。

1 直説法現在・ser と estar

MINITEXTO: Meryl y Ana

メリル:1こんにちは!

アナ:2こんにちは!

メリル: ³私の名前はメリル。 ⁴アメ リカ合衆国から来たの。

アナ: ⁵ あ、よろしく! ⁶ 私はアナ。 ⁷ あなたはどこの町の出身?

メリル:8ボストンの出身よ。

アナ: ⁹ それで、ボストンはどこにあるの?

メリル:10 ニューヨークの北よ。

Meryl: 1;Hola!

Ana: 2¡Hola!

Meryl: ³Mi nombre **es** Meryl.

⁴Sov de Estados Unidos.

Ana: 5; Ah, mucho gusto!

⁶Soy Ana. ⁷¿De qué ciudad **eres**?

Meryl: 8Soy de Boston.

Ana: 97, Y, dónde está Boston?

Meryl: 10 **Está** al norte de Nueva York.

《語句》Hola 〔感〕やあ、こんにちは(気軽な挨拶) mi 〔形〕私の nombre 〔男〕名前 soy→文法の規則 de 〔前〕~の、~から Estados Unidos 〔地名〕アメリカ合衆国 ah 〔感〕ああ mucho gusto 〔成句〕どうぞよろし qué 〔疑〕何(の) ciudad 〔女〕町 eres→文法の規則 y 〔接〕そして dónde 〔疑〕どこに está→文法の規則 al (<a+el)~に norte 〔男〕北 Nueva York 〔地名〕ニューヨーク

《語句》の品詞: [男] 男性名詞; [女] 女性名詞; [男女] 男性・女性名詞 (例: amigo 友 vendedor(a) 店員); [共] 男女共通名詞 (例: estudiante 学生); [代名] 代名詞; [地名] 地名固有名詞; [形] 形容詞 (語形の変化する部分は斜体にします: 例 mismo 同じ); [副] 副詞; [自] 自動詞; [他] 他動詞; [再] 再帰動詞; [前] 前置詞; [接] 接続詞; [感] 感嘆詞; [疑] 疑問詞。

文法の規則

英語のbe 動詞にあたる ser と estar という 2 つの動詞があります。 ser は主語が「何であるか」を示します。 estar は主語が「どのような状態なのか」「どこにいる・あるのか」を示します。 ser と estar は次のように不規則活用変化をします。

ser			
soy	somos		
eres	sois		
es	son		

estar			
estoy	estamos		
estás	estáis		
está	están		

それぞれの活用形は次の主語に対応します。

一人称単数:私は	一人称複数:私たちは
二人称単数:きみは、あなたは	二人称複数:君たちは、あなたたちは
三人称単数:彼・彼女は、それは	三人称複数:彼ら・彼女たちは、それらは

[1] ser +名詞・形容詞

1. 学生 [先生] です **ser** estudiante [profesor]

2. 日本人 [スペイン人、 ser japonés [japonesa], ser español [española], メキシコ人] です ser mexicano [mexicana]

3. 頭がよい、面白い、退屈だ ser inteligente, ser interesante, ser aburrido[da]

[2] estar +形容詞・副詞

1. 疲れている **estar** cansado [cansados, cansada, cansadas]

2. 元気だ [元気がない] estar bien [mal]

3. 冷たい [熱い、おいしい] estar frío [caliente, sabroso]

ser と estar の違い

ser はラテン語の esse という動詞に由来します。esse は「本質」という意味の esencia(英 *essence*)と同じ語源です。そこで、スペイン語の **ser** の意味も「本質」のことを述べているだと考えるとわかりやすいでしょう。たとえば **Soy** japonés.「私は日本人です」**Es** optimista.「彼は楽観主義者だ」などと言うとき、主語の本質的なことを述べているのです。

一方、estar は「立つ、立っている、(動かないで)いる」という意味のラテン語の stare という動詞に由来します。この中の st は英語の stand と共通する語根です。スペイン語の estar には「立つ、立っている、(動かないで)いる」という意味はなくなり、「~という状態でいる」という意味に変わりました。このestar の意味はラテン語の意味から考えると理解しやすいと思います。「(~という状態で)立つ、立っている、いる」という意味を考えるのです。たとえば、Estoy cansado.「私は疲れている」は、「私」の本質的な性質を述べているのではなく、一時的な状態を示しています。Ya estamos aquí.「もう私たちはここに来ています」と言うときは、「私たち」が「ここに来ている状態」を述べていることになります。

英語の be 動詞にはこの区別がないので、英語話者にとってはこの区別が難しいようです。そこで、はじめから「英語 be = スペイン語 ser / estar 」というような表面的な等式を考えるとわかりにくくなります。むしろ、スペイン語の serと estar の違いをしっかりと理解してから、その後で英語と比べてみるほうがよいでしょう。

【練習 1.1a】 ser と estar を使って次のような文を作ってみましょう。

- ¿De dónde **eres**? **Soy** de Osaka [Nagoya, etc.].
- Estoy muy cansado [cansada].
- La sopa **está** caliente.

基礎単語【あ】 あの aquel, 危ない peligroso, 油 aceite m, アフリカ África, アフリカの [人] africano, 甘い dulce, 雨 lluvia f, 雨がふる llover–llueve, アメリカ Estados Unidos

地図を見ながら次のような対話文を作りましょう。 【練習 1.1b】

• ¿Sabes dónde está Ecuador? — Está en el sureste de Colombia.



言葉の素材

挨拶

おはよう。どう、元気? 一おはよう。とても元気だよ、 ありがとう。

2. こんにちは。こんばんは。

3. 元気?調子はどう?

4. さようなら。また明日。月曜日に会い Adiós. Hasta mañana. Hasta el lunes. ましょう。またいつか会いましょう。

Buenos días. ¿Qué tal estás?

- Buenos días. Muy bien,

gracias. [vídeo-1]

Buenas tardes. Buenas noches.

¿Qué tal? ¿Cómo estás?

Hasta otro día.

【練習 1.1c】となりの人と挨拶を交わしてみましょう。

2 直説法現在・ar 動詞

MINITEXTO: Meryl y Ana

メリル: ¹あなたは学生? それとも社 会人?

アナ:2学生よ。3文学部の学生。

メリル:⁴ まあ、偶然! ⁵ 私も文学部 の学生なの。

アナ: 6 あ、それじゃ、私たちは同じ 学部で勉強しているのね。

メリル:7そうね。

Meryl: 12 Estudias o trabajas?

Ana: ²Estudio. ³Soy estudiante de Letras.

Meryl: ⁴¡Qué casualidad! ⁵Yo también soy estudiante de Letras.

Ana: ⁶Ah, pues, **estudiamos** en la misma Facultad.

Meryl: 7Sí.

《語句》estudiar〔自〕勉強する trabajar〔自〕仕事をする estudiante〔共〕学生 letra〔女〕(複数) 文学 qué〔疑〕〔形〕何という casualidad〔女〕偶然 yo〔代名〕私 también〔副〕~もまた pues〔接〕それでは en〔前〕~で、~の中で la →文法の規則 4 mismo〔形〕同じ facultad〔女〕学部 sí〔副〕はい(返事)

文法の規則

規則変化は3種類あります。はじめに不定詞(原形)の語尾が ar の動詞を学びます。これを ar 動詞と呼びます。語尾の前の部分を語根と呼びます。

〔ar 動詞〕 pasar 通る			
pas-o	pas- <i>a-mos</i>		
pas- <i>a-s</i>	pas- <i>á-is</i>		
pas-a	pas- <i>a-n</i>		

基礎単語【あ】 アメリカの [人] estadounidense, 誤りerror m, 謝る pedirpido perdón, 洗う lavar, アラビア Arabia, アラビアの [人・語] árabe, 現れる aparecer-aparezco, ありがとう Gracias, ある estar, haber, existir, 歩く andar, caminar, アルバム álbum m

言葉の素材

[1] ar 動詞

1. 本 [雑誌、ノート] を買う

comprar un libro [una revista, un cuaderno]

2. スペイン [ペルー、アルゼンチン] 文学を研究する

estudiar la literatura española [peruana, argentina]

 スペイン語 [英語、フランス語、 日本語] を話す hablar español [inglés, francés, japonés]

4. 1時 [2時、3時] に到着する

llegar a la una [las dos, las tres]

5. たくさん働く [あまり働かない]

trabajar mucho [poco].

[2] 数字

1. 1, 2, 3, 4, 5

uno, dos, tres, cuatro, cinco

2. 6, 7, 8, 9, 10

seis, siete, ocho, nueve, diez

【練習 1.2a】質問と答えの練習をしましょう。次のような質問文を作り、相手の 人から答えをもらってください。

• ¿Hablas japonés? — No, no hablo japonés. [vídeo-2]

【練習 1.2b】 ¿Cuántos / Cuántas? ¿A qué hora? を使って質問と答えの練習をしましょう。

- ¿Cuántas horas estudias cada día?
 - Estudio tres horas cada día. [vídeo-3]
- ¿A qué hora llegas a casa? Llego a casa a las seis.

基礎単語【い】胃 estómago m, いいえ no, 言う decir - digo, 家 casa f, イカ calamar m, 池 estanque m, 意見 opinión f, 石 piedra f, 医者 médico mf, 椅子 silla f, 泉 fuente f, イスラム教 islamismo m, イスラム教徒 islamita mf, 一般的な general, いつも siempre, 糸 hilo m, 井戸 pozo m, 田舎 campo m, 稲妻 relámpago m, 犬 perro m, 命 vida m, 祈る rezar, 今 ahora, 意味 significado m, 妹 hermana (menor) f

.....

3 直説法現在・er 動詞と ir 動詞

MINITEXTO: Ana y Meryl

アナ: 1 あなたはどこで食事をするの? メリル: 2 大学の食堂。 3 あなたは?

アナ: ⁴ 私は家で食べるの。ここの近くに住んでいるから。⁵でも、今日はいつもと違って大学で食事をするわ。

メリル:⁶ それじゃ一緒に食事しましょ う。

アナ:7いいわよ。

Ana: 1¿Dónde comes?

Meryl: ²En el comedor de la Universidad. ³¿, Y tú?

Ana: ⁴Yo **como** en mi casa, porque **vivo** cerca de aquí. ⁵Pero hoy excepcionalmente **como** en la Universidad.

Meryl: 6Entonces comemos juntas.

Ana: 7Vale.

《語句》¿dónde?〔疑〕〔副〕どこで comes →文法の規則 el →文法の規則 4 comedor [男〕食堂 universidad [女〕大学 tú →言葉の素材 mi [形] 私の casa [女〕家 porque [接〕なぜなら vivir [自〕住む cerca de [副〕~の 近くで aquí [副〕ここ pero [接〕しかし、でも hoy [副〕今日 excepcionalmente [副〕例外的に entonces [副〕それでは junto [形〕一緒の vale [感〕オーケー、いいよ

文法の規則

er 動詞と ir の動詞の変化;この2つのタイプの変化は似ていますが、一人称複数と二人称複数の形が違うので注意しましょう。

〔er 動詞〕	comer 食べる
com-o	com-e-mos
com-e-s	com- é - i s
com-e	com- e - n

〔ir 動詞〕	subir 上がる
sub-o	sub- <i>i</i> -mos
sub- e -s	sub- <i>ís</i>
sub- <i>e</i>	sub- e-n

基礎単語【い】 居る estar-estoy, haber-hay, 入れる meter, 色 color m, 岩 roca f, 祝う celebrar, インク tinta f, 印刷する imprimir, インド India, インドの [人] indio

言葉の素材

[1] er 動詞と ir 動詞

食事をする

1. 大学の食堂 [家、レストラン] で **comer** en el comedor de la universidad [en casa, en el restaurante]

2. 新聞 [花、本(複数)] を買う

vender periódicos [flores, libros]

3. Eメール [手紙、本(単数)] を 書く

escribir un e-mail [una carta, un libro]

4. 電車 [バス] に乗る

subir al tren [al autobús]

[2] 主語人称代名詞

主語に用いる代名詞は強勢をつけて発音します。

人称	性	単数		複数			
1.44	男性	<i>±1</i>		私たち	nosotros		
一人称	女性	私	yo	ねたら	nosotras		
- 1 4h	男性	* 7. * * * * * * * * * * * * * * * * * *	tú	tú	tú 君	tú 君たち・あなたたち	vosotros
二人称	女性	きみ・あなた					vosotras
- 1 4h	男性	彼	él	彼ら	ellos		
三人称	女性	彼女	ella	彼女たち	ellas		
三人称	敬称	あなた	usted	あなた方	ustedes		

^{*}敬称の usted「あなた」, ustedes「あなたがた」は三人称として扱います。

1. 彼女はスペイン語をとても上手に話します。 Ella habla español muy bien.

2. あなたはどちらのご出身ですか?

¿De dónde es usted?

【練習 1.3a】; Qué? を使って質問と答えの練習をしましょう。

- ¿Qué venden? Venden periódicos.
- ¿Qué escribes? Escribo una carta. [vídeo-4]

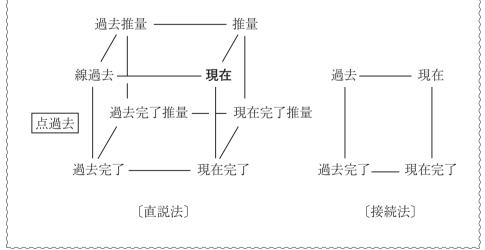
【練習 1.3b】 ¿Dónde? を使って質問と答えの練習をしましょう。

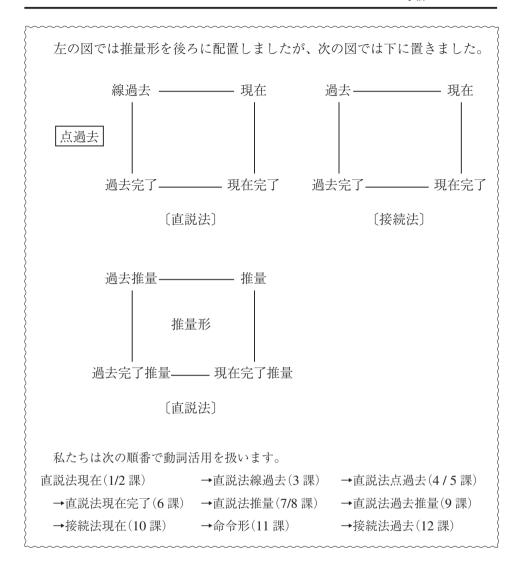
- ¿Dónde vives? Vivo lejos.
- ¿Dónde estudiáis? Estudiamos en la biblioteca.

動詞活用の全体

この教科書では動詞を中心に文法を学習します。そのとき、個々の動詞の活用をしっかりと練習することはとても重要ですが、一方、**動詞活用の全体**を把握しておくと、文法の個々の知識が体系的になり、効果的な学習ができるようになります。そこで、はじめにスペイン語の動詞体系の全体を見ておくことにしましょう。

動詞活用は**法、時制、推量、完了**の組み合わせで変化します。次はその全体を示す図です。それぞれの課で勉強する活用形が全体の中でどの位置にあるかを意識すると体系的に理解できます。現在から出発して、左に向かうと過去になり、下に向かうと完了になり、奥に向かうと推量になります。点過去は全体から独立しています。





基礎単語【う】 上 parte de arriba f, ウェイター camarero m, ウェイトレス camarera f, 受け取る recibir, 動かす mover-muevo, 動く moverse-me muevo, 牛(雄牛) toro m, (牝牛) vaca f, 後ろ parte posterior f, 嘘 mentira f, 歌 canción f, 疑い duda f, 疑う dudar, 疑わしい dudoso, 家 (うち) casa f, familia f, 宇宙 universo m, 美しい hermoso, 腕 brazo m, 馬 caballo m, うまい bueno, 生まれる nacer-nazco, 裏 reverso m, 羨む envidiar, 売る vender, 上着 chaqueta f, 運 suerte f, 運転する conducir-conduzco, manejar

4 冠詞と名詞の性・数

[1] 定冠詞:話し手と聞き手にとって了解されているものごとを指す名詞 の前につけます。名詞の性・数によって冠詞の形が変わります。

性/数	単数	複数
男性	el	los
女性	la	las

[2] 前置詞と定冠詞の結合:

a + el は al という形になり、de + el は del という形になります。

1. あちら側に渡りましょうか?

¿Pasamos al otro lado?

2. 私はその公園のそばに住んでいます。 Vivo cerca **del** parque.

[3] 不定冠詞:

話し手が了解していて、聞き手はまだ了解していないものごとを指す名詞 の前につけます。名詞の性によって冠詞の形が変わります。

性	単数
男性	un
女性	una

[4] 生物の性:その自然の性と一致します。

男性	el hombre 男性	el niño 男の子	el toro 雄牛
女性	la mujer 女性	la niña 女の子	la vaca 牝牛

[5] 無生物の性:語尾によって区別できる場合が多いです。

男性	el libr <u>o</u> 本	el vas <u>o</u> コップ	el vin <u>o</u> ワイン
女性	la plum <u>a</u> $^{\sim} ^{\sim}$	la mes <u>a</u> テーブル	la cas <u>a</u> 家

[6] 複数形

- 母音語尾+s: la casa → las casas 家, la clase → las clases クラス
- 子音語尾 + es: la flor → las flores 花, el árbol → los árboles 木

* * *

【課題 1.a】身の回りにあるものをスペイン語で何というか調べてみましょう。 性と数に注意して定冠詞をつけてください。

• el libro, la mesa, el lápiz, las tijeras, el ordenador, ...

【課題 1.b】簡単な日本地図を描き、次のような文を作りましょう。

Yo vivo en Chiba. Mira, éste es Chiba. Está cerca de Tokio. Mi hermana vive en Kagoshima. Kagoshima está lejos de Tokio.

不定冠詞と unos

名詞が複数の場合の不定冠詞はありません。たとえば、Necesito **un** bolígrafo y lápices de color.「私はボールペンと色鉛筆が必要です。」と言うとき、bolígrafo には不定冠詞をつけますが、複数名詞の lápices はそのままでかまいません。

なお、次のように使われた unos, unas は「いくつかの」(英 some) という意味の形容詞です。

Necesito unos lápices y una goma. 「私は数本の鉛筆と消しゴムが必要です。」

基礎単語【え】 絵 cuadro m,映画 película f,映画館 cine m,影響 influencia f,英語 inglés m,駅 estación f,枝 rama f,エビ gamba f,選ぶ escoger,エレベーター ascensor m,円 círculo m,演劇 drama m,teatro m,エンジン motor m,鉛筆 lápiz m

【お】尾 cola f, おいしい bueno, rico, 追い出す echar, 王 rey m, 雄牛 toro m, 王妃 reina f, 往復 ida f y vuelta f, 往復する ir y volver-voy y vuelvo, 応用 aplicación f, 応用する aplicar, 終える terminar, 多い mucho, 大きさ tamaño m, 大きな grande, 丘 colina f, お母さん madre f, mamá f, お金 dinero m, 起きる levantarse, 置く poner-pongo, 奥さん señora f, 送る enviar-envío, 贈る regalar, 起こす levantar

2課 Lección 2

この課で学ぶこと:動詞の**直説法現在の不規則変化**を学習します。**形容詞**は名詞の性・数によって変化します。その位置にも注意しましょう。

1 直説法現在・語根子音変化

MINITEXTO: Ana, Juan y Meryl

アナ: 1 メリル、あなたはフアンを知らないわね? 2 それじゃあ、 ほら。3 こちらはフアン。4 フアン、 こちらがメリルよ。

フアン:5どうぞよろしく、メリル。

メリル:6はじめまして。

フアン:7アメリカから来たの?

メリル:⁸そう、アメリカのボストン から来ました。 Ana: 1Meryl, tú no **conoces** a Juan, ¿verdad? ²Pues, mira. ³Este es Juan. ⁴Juan, esta es Meryl.

Juan: 5Mucho gusto, Meryl.

Meryl: 6Encantada.

Juan: 7¿ Vienes de Estados Unidos?

Meryl: ⁸Sí, **vengo** de Estados Unidos, de Boston.

《語句》no〔副〕~でない conoces →文法の規則 [1] a + 「人」→文法の規則 [2] verdad [女〕真実;¿verdad?でしょう? mira [感〕ほら este [代名] こちらの人(男性) esta [代名] こちらの人(女性) mucho gusto [成句] はじめまして、どうぞよろしく encantado [形〕〔感〕よろしく(話者の性で変化) vienes →文法の規則 [1] de 〔前〕~から vengo →文法の規則 [1]

基礎単語【お】起こる ocurrir 怒る enfadarse, 幼い pequeño, 叔父 tío m, おじいさん abuelo m, 教える enseñar, 押す empujar, 雄 macho m, 遅い (時刻が) tarde, (速度が) lento, 落ちる caer-caigo, 夫 marido m, 音 sonido m, お父さん padre m, papá m, 弟 hermano (menor) m, 男 hombre m, 男の子 chico m, 一昨日 anteayer, 大人 mayor mf, adulto mf, おとなしい tranquilo, 踊る bailar, 驚かす sorprender, 同じ mismo, igual, común, 斧 hacha f, 叔母 tía f, おばあさん abuela f, 覚える aprenderse, お前 tú, おめでとう ¡Enhorabuena! ¡Felicidades! 重い pesado, 思う pensar-pienso, creer, おもちゃ juguete m, 主な principal, 親 padre m, madre f

文法の規則

[1] 不規則変化

太字の語根部分が不規則です。斜体になっているところに注意してください。 \mathbf{zc} の動詞は不定詞が「母音 + \mathbf{cer} , \mathbf{cir} 」の形の動詞です。ただし hacer は除きます。現在形一人称単数形に \mathbf{g} をもつ動詞は基本的にこれらの動詞だけで、これらの動詞に接頭辞がついた動詞も含まれます。

conocer	
(人・場所を) 知っている	
conozc-o	conoc-e-mos
conoc-e-s	conoc-é-is
conoc-e	conoc-e-n

hacer する、作る	
hag-o	hac-e-mos
hac-e-s	hac-é-is
hac-e	hac-e-n

poner 置く	
pong-o	pon-e-mos
pon-e-s	pon-é-is
pon-e	pon-e-n

salir 出る	
salg-o	sal-i-mos
sal-e-s	sal-ís
sal-e	sal-e-n

caer 落ちる	
caig-o	ca-e-mos
ca-e-s	ca-é-is
ca-e	ca-e-n

traer 持ってくる	
traig-o	tra-e-mos
tra-e-s	tra-é-is
tra-e	tra-e-n

oír 聞く	
0ig- 0	0- <i>i</i> -mos
0 <i>y</i> - <i>e</i> -S	O-íS
0у-е	oy-e-n

tener 持つ	
teng-o	ten-e-mos
tien-e-s	ten-é-is
tien-e	tien-e-n

venir 来る	
veng-o	ven-i-mos
vien-e-s	ven-ís
vien-e	vien-e-n

decir 言う	
dig-o	dec-i-mos
dic-e-s	dec-ís
dic-e	dic-e-n

[2] a + 「人」を示す名詞

- 1. 君はフアンを知っている? 一うん、僕 ¿Conoces a Juan? Sí, conozco a はフアンをとてもよく知っているよ。 Juan muy bien.
- 2. 私はトレドを知っています。

Conozco Toledo.

言葉の素材:日常生活の動詞(不規則変化)

- 1. たくさん運動をする [あまり運動をし hacer mucho [poco] ejercicio ない]
- 2. 早く「遅く、8時に〕家を出る

salir de casa temprano [tarde, a las ocho]

3. 病気になる

caer enfermo [enferma]

......

4. 古典音楽 [ロック、民俗音楽] を聞く **oír** la música clásica [rock, de folklore]

5. 本当のこと [電話番号] を言う

decir la verdad [el número de teléfono]

【練習 2.1a】「tener que + 不定詞(原形)」は「…しなければならない」とい う意味で使われます。例のように文章を作ってみましょう。

• Mañana tengo examen de español. **Tengo que** estudiar mucho.

【練習 2.1b】 3 人のグループを作って紹介と初対面の挨拶を練習しましょう。

基礎単語【お】泳ぐ nadar、 オレンジ naranja f、 終わり fin m、 終わる terminar、 音楽 música f, 女 mujer f, 女の子 chica f

【か】海岸 costa f, playa f, 会議 reunión f, 解決 resolución f, 解決する resolver-resuelvo, 外国(人・の)extranjero, 会社 compañía f, 階段 escalera f, 買い物 compras f.pl, 会話 conversación f 会話する conversar, 買う comprar, 返す devolver-devuelvo, 帰る volver-vuelvo a casa, 変える cambiar, 顔 cara f, 科学 ciencia f, 鏡 espejo m, 鍵 llave f, 書 escribir, 学生 estudiante mf, 過去 pasado m, 傘 paraguas m, 飾り adorno m, 飾る adornar, 貸す prestar, 数 número m, cifra f, 風 viento m, 数える contar-cuento, 家族 familia f, 形 forma f, 勝つ ganar, 学校 escuela f, 家庭 familia f, 角 (かど) esquina f, 悲 しい triste, かならず sin falta, かなり bastante, 金 dinero m, 金持ち rico mf, 可能な posible, 彼女 ella, 壁 pared f, 紙 papel m, 神 dios m, 髪 pelo m, cabello *m*, カメラ cámara *f*

不規則動詞の覚え方

同じ動詞であっても、法と時制によって、**規則活用をする場合と不規則活用をする場合**があります。たとえば「歩く」andar は現在形では規則変化ですが、点過去では不規則変化をします ($\rightarrow 5$ 課)。ser と estar は現在形では不規則ですが、推量形は規則変化をします ($\rightarrow 7$ 課)。

規則変化をするか、不規則変化をするか、の判断は全部の活用形を見なくても、**一人称単数形**、略して「**一単**」(いちたん)を見ればわかります。そこで、各動詞は不定詞だけでなく、一単だけ同時に覚えておけば安心です。とくに「直説法現在一人称単数形」を「**直現一単**」(ちょくげんいちたん)と略しておきましょう。

このセクションで学んだ不規則動詞は 10 個です。それぞれ 6 個の形があるので、60 個の動詞形を覚えなければならない、と考える必要はありません。不定 詞と直現一単だけを覚えておけばよいのです。直現一単以外の形は規則変化することが多いからです。たとえば「(人・場所を) 知る」conocer, conozco ならば直現一単の conozco 以外は規則変化です。よって、全部あらためて覚える必要はありません。直現一単の conozco だけに注意しましょう。

「持つ」tener、「来る」venir、「言う」decir は他にも語根母音が変化します。これらは、さらに**直現二単**を加えて覚えましょう。「持つ」tener – tengo – tienes、「来る」venir – vengo – vienes、「言う」decir – digo – dices です。

不規則活用をする動詞の数はわずかで、一般によく使われる動詞です。あまり使われない動詞は、スペイン語の歴史の中で規則変化動詞になることが多かったのですが、頻度が高い動詞ならば、とくに記憶の負担にならないので、しっかり世代間で継承されました。

基礎単語【か】火曜日 martes m, 辛い picante, 借りる pedir-pido prestado, 軽い ligero, 川 río m, かわいい bonito, かわいそうな pobre, 変わる cambiar, 考える pensar-pienso, 韓国 Corea del Sur, 韓国の [語・人] coreano, 感謝する agradecer-agradezco, 漢字 carácter chino m, 感じる sentir-siento, 完全な perfecto

2 直説法現在・語根母音変化

MINITEXTO: Meryl, Juan y Ana

メリル:1フアン、飲み物は何を注文 する?

フアン:²僕はミネラルウォーター。 ³今日はビールは飲めないんだ。 ⁴午後に仕事があるから。⁵君た ちは何が飲みたいの?

アナ:6 ええと、私はビールがほしいな。 7 あなたは、メリル?

メリル:8私も。

Meryl: 1 Juan, ¿qué **pides** para beber?

Juan: ²Yo, agua mineral. ³Hoy no **pue-do** beber cerveza. ⁴Tengo trabajo por la tarde. ⁵Vosotras, ¿qué **queréis** beber?

Ana: ⁶Pues, yo **quiero** cerveza. ⁷Y tú, ¿Meryl?

Meryl: 8Yo, también.

《語句》pides →文法の規則 para〔前〕~のために、~するために beber〔他〕 飲む agua mineral〔女〕ミネラルウォーター hoy〔副〕今日 puedo →文法 の規則 cerveza〔女〕ビール trabajo〔男〕仕事 por la tarde〔成句〕午後に queréis →文法の規則 quiero →文法の規則 también〔副〕~もまた

文法の規則

次のように**語根の母音が変化する動詞**があります。変化する人称と変化しない人称があるので注意が必要です。

querer 望む	
quier-o	quer-e-mos
quier-e-s	quer-é-is
quier-e	quier -e-n

poder できる	
pued-o	pod-e-mos
pued e-s	pod-é-is
pued-e	pued -e-n

pedir 注文する	
pid-o	ped-i-mos
pid -e-s	ped-ís
pid-e	pid -e-n

基礎単語【き】木 árbol m, 危険な peligroso, 気候 clima m, 岸 orilla f, 季節 estación f, 規則 regla f, 規則的な regular, 北 norte m, 汚い sucio, 切符 billete m, 昨日 ayer, 義務 deber m, obligación f, 今日 hoy, 教育 educación f, 教会 iglesia f, 教科書 libro de texto m, 教室 aula f, 競争する competir-compito, 兄弟 hermanos m.pl

言葉の素材:食べ物と飲み物 Comida y bebida

- サンドイッチ [スパゲッティ、サ comer un sandwitch [un espagueti, una en-ラダ、ステーキ、パエリャ、デザー salada, un filete, una paella, un postre, un ト、アイスクリーム] を食べる、 helado]
- 2. 清涼飲料水 [ミネラルウォーター、beber un refresco [agua mineral, limonada] レモネード] を飲む
- 3. コーヒー [お茶、ココア] を飲む tomar café [té, chocolate]

【練習 2.2a】 あなたがしたいことと、したくないことを querer を使って言ってみましょう。

- Quiero comer paella en la playa. Ahora no quiero comer comida japonesa.
- ¿Qué **quieres** comer? **Quiero** comer una paella en la playa. [vídeo-1]

【練習 2.2b】 あなたができることと、できないことを poder を使って言ってみましょう。

Hoy no puedo trabajar, porque estoy cansado. Mañana puedo trabajar.

語根母音変化

語根母音変化は規則的な音韻変化の結果生まれた不規則動詞です。そこで、音韻変化の仕組みを知っておくと、わかりやすくなるでしょう。

中世スペイン語で、ラテン語の短母音の E, O に由来する母音が強勢アクセントによって e > ie, o > ue という変化を起こしました (querer, poder)。そこで YO, TÚ, $\acute{E}L$, ELLOS の活用形で強勢のある語根の e, o が変化します(「強勢の規則」)。

ir 動詞では、語尾に(二重母音ではなく)単母音の i がある場合に語根が e になり、その他は語根が i になる、という規則があります(「語尾 i の規則」)。たとえば pedir は語尾に i があるので、語根の母音は e となり、pido は語尾が i でないので、語根が i になっています。

3 直説法現在・その他の不規則変化

MINITEXTO: Juan, Ana y Meryl

フアン: ¹ 君たちは僕が1年後にアメ リカに行くって知っている? ² 奨学金がもらえるんだ。

アナ:³すごい!アメリカに行くん だ!⁴期間は?

フアン:⁵ ええと、約1年、11か月だよ。 メリル:⁶ それはいいわね! ⁷私のメー

ルアドレスを教えてあげる。

フアン:⁸どうもありがとう。⁹君に メールを送るね。 Juan: ¹¿Sabéis que **voy** a Estados Unidos dentro de un año? ²Tengo una beca.

Ana: ³¡Hombre, **vas** a Estados Unidos! ⁴¿Por cuánto tiempo?

Juan: 5Pues, casi un año, once meses.

Meryl: ⁶¡Qué bien! ⁷Te **doy** mi e-mail.

Juan: 8Muchas gracias. 9Te **voy** a escribir.

《語句》saber 〔他〕知る、知っている voy →文法の規則 dentro de 〔副〕~後に año 〔男〕年、1 年 beca 〔女〕奨学金 hombre 〔感〕おや!、へえ!、まあ! cuánto 〔疑〕〔形〕どのくらいの?、いくつの? tiempo 〔男〕時 casi 〔副〕ほとんど mes 〔男〕月 bien 〔副〕良く doy →文法の規則 escribir 〔他〕書く

文法の規則

ir「行く」は特殊な活用をします。dar「あげる、くれる」は doy に注意しましょう。dais は単音節なのでアクセント符号が不要です。saber「知る、知っている」の sé は特殊で、アクセント符号をつけるのは他に代名詞の se があるためです。ver「見る、見える」の veo に注意しましょう。huir「逃げる」の活用形は uir で終わる動詞に共通です。

ir 行く	
v-oy	v-a-mos
v-a-s	v-a-is
v-a	v-a-n

darあげる、くれる	
d-oy	d-a-mos
d-a-s	d-a-is
d-a	d-a-n

saber 知る、知っている	
Sé	sab-e-mos
sab-e-s	sab-é-is
sab-e	sab-e-n

ver 見る、見える	
ve-o	v-e-mos
v-e-s	v-e-is
v-e	v-e-n

huir 逃げる	
huy-o	hu-i-mos
huy-e-s	hu-ís
huy-e	hu y-e-n

言葉の素材

[1] 不規則変化動詞

1. 市場 [駅] に行く

2. 住所 [電話番号] を知っている

3. テレビ [試合] を見る

ir al mercado [a la estación]

saber la dirección [el número de teléfono]

ver la televisión [el partido]

[2] 数字 11-20

11 once	16 dieciséis
12 doce	17 diecisiete
13 trece	18 dieciocho
14 catorce	19 diecinueve
15 quince	20 veinte

【練習 2.3a】 sabes [sabéis] que ... を使って次のような文章を作りましょう。

• ¿Sabes que Pedro viene a Japón?

【練習 2.3b】 voy [vas, vamos] a ... を使って、これからすることを言ってみましょう。vamos a ... は「…しましょう」という意味でよく使われます。

- ¿Vas a estudiar hoy? No, hoy no, porque estoy cansado / da. [vídeo-2]
- ¿Qué **vas** a hacer esta tarde? Pues, **voy** a estudiar. Porque mañana tengo examen de español. [vídeo-3]
- Vamos a cantar una canción española.

基礎単語【き】共通の común, 興味 interés m, 興味深い, interesante, 嫌う no gustar,霧 niebla f, ギリシャ Grecia, ギリシャの [語・人] griego, 簡単な sencillo, fácil

形容詞

[1] 形容詞の形

(1) 男性単数形の語尾が o で終わる形容詞と「地名」を示す形容詞には aで終わる女性形があります。

性		単数	複数		単数	複数
男性	白い	blanco	blancos	スペインの	español	español es
女性		blanca	blancas		español a	español as

(2) その他の形容詞は男性形と女性形が同じです。

性	- 緑の	単数	複数	青い	単数	複数
男性・女性		verde	verdes		azul	azules

[2] 形容詞の位置

(a) 名詞+形容詞

この語順がふつうです。

1. きれいな場所

un lugar bonito

2. すばらしい海岸ととても過ごしや unas playas estupendas y un clima すい気候

muy agradable

(b) 形容詞+名詞

「数量」や主観的で詩的な意味を示すとき、形容詞を前に置きます。

- 1. 多くのスペイン人たち、大都市 (複数)、 muchos españoles, grandes ciuda-数多くの海岸 des, numerosas playas
- 2. 憂 (うれ) い顔の騎士 (ドンキホーテ) el caballero de la **triste** figura

言葉の素材:色の名前 Colores

¹ 白い、² 黒い、³ 灰色の、⁴ 赤い、 ¹blanco, ²negro, ³gris, ⁴rojo, ⁵ 黄色の、⁶ 緑の、⁷ 青い ⁵amarillo, ⁶verde, ⁷azul

【練習 2.4】身の回りに見える物の名前を調べましょう。その色を確かめてから 文を作りましょう。

- Veo un libro azul en la mesa.
- ¿Dónde está el coche blanco? Está en frente de la casa. [vídeo-4]

* * *

【課題 2.a】 さまざまな動詞の一人称単数形を使って、自分がすることを書いて みましょう。疑問文にすると、「~しましょうか?」という意味になります。

- Salgo de casa a las 6 de mañana.
- ¿Pongo la televisión?

【課題 2.b】動詞の二人称単数形を使って、相手の人がすることを聞いてみましょう。

- ¿Conoces a aquel profesor?
- ¿Vas a Japón dentro de poco?

基礎単語【き】切る cortar,着る ponerse - me pongo,きれいな bonito,キログラム kilo m,キロメートル kilómetro m,金 oro m,銀 plata f,銀行 banco m,禁止 prohibición f,禁止する prohibir,金属 metal m,金曜日 viernes m 【く】空気 aire m,空港 aeropuerto m,偶然 casualidad f,偶然の casual,九月 septiembre m,釘 clavo m,草 hierba f,薬 medicina f,具体的な concreto,果物 fruta f,下る bajar,口 boca f,唇 labio m,靴 zapatos m.pl,クッキー galleta f,靴下 calcetines m.pl,靴店 zapatería f,国 país m,配 る distribuirdistribuyo,首 cuello m,首飾り collar m,雲 nube f,暗い oscuro,暮らし vida f,暮らす vivir,クラス clase f,クラブ club m,比べる comparar,クリーム crema f,繰り返す repetir-repito,クリスマス Navidad f,来る venirvengo,グループ grupo m,苦しみ sufrimiento m,苦しむ sufrir

3課 Lección 3

この課で学ぶこと: 2 種類の過去形があります。はじめに「回想」「過去の習慣」「できごとの背景となる様子」を示す**線過去**を学びます。「~が好き」という意味の**動詞 gustar** の文の作り方には注意しましょう。

2 直説法線過去・規則変化

MINITEXTO: Ana y Meryl

アナ:¹メリル、あなたオスタルに住ん でいるの?

メリル: ²以前はオスタルに住んでいた けれど、今は学生寮にいるわ。

アナ: 3 そこ食事はどう?

メリル: 4 とてもおいしいわ! 5 オスタ ルにいたときいつも食堂で一人で 食べていたの。 6 でも今は寮の仲 間たちと一緒に食事をしているわ。

アナ:7あ、いいわね!

Ana: ¹Meryl, ¿vives en un hostal?

Meryl: ²Antes **vivía** en un hostal, pero ahora vivo en un Colegio Mayor.

Ana: ³¿Y qué tal está la comida ahí?

Meryl: ⁴¡Muy rica! ⁵Cuando **estaba** en el hostal, siempre **comía** sola en el comedor. ⁶Pero ahora como con mis compañeros del Colegio.

Ana: ⁷¡Ah, qué bien!

.....

《語句》hostal 〔男〕オスタル(宿屋、簡易旅館)antes 〔副〕以前は vivía →文法の規則 ahora 〔副〕今は Colegio Mayor 〔男〕学生寮¿qué tal? 〔疑〕〔副〕どのように comida 〔女〕食事 ahí 〔副〕そこで muy 〔副〕とても rico 〔形〕おいしい、豊かな cuando 〔接〕~しているとき(英 when)siempre 〔副〕いつも comía → 文法の規則 solo 〔形〕一人の(主語を修飾して副詞的に使われています)comedor 〔男〕食堂 con 〔前〕~と一緒に(英 with)mi 〔形〕私の compañero 〔男女〕仲間 bien 〔副〕よく

基礎単語【く】クレジットカード tarjeta de crédito f, 暮れる anochecer-anochez-ca, 黒(い)negro, 詳しい detallado, 訓練 entrenamiento m, 訓練する entrenamiento

【け】計画 plan m, 警官 policía mf, 傾向 tendencia f, 経済 economía f

「回想」「過去の習慣」「できごとの背景となる様子」を示すときに**線過去形**を使います。ar 動詞では **aba**、er 動詞と ir 動詞は **ía** という語尾をつけて、さらにゼロ、s. ゼロ、**mos, is, n** という人称語尾をつけます。

〔ar 動詞〕 pasar		
pas- <i>aba</i>	pas- <i>ába</i> -mos	
pas-aba-s	pas -aba-is	
pas- <i>aba</i>	pas- <i>aba</i> -n	

〔er 動詞〕 comer	
com-ía com-ía-mos	
com-ía-s	com- <i>ía</i> - i s
com- <i>ía</i>	com- <i>ía</i> -n

〔ir 動詞〕 subir	
sub- <i>ía</i> sub- <i>ía</i> -mos	
sub- <i>ía-</i> s	sub- <i>ía</i> - is
sub- <i>ía</i>	sub- <i>ía</i> -n

言葉の素材

「時」の副詞

1. 昨日、今日、明日 ayer, hoy, mañana

2. 以前は、今は、以後は antes, ahora, después

3. 5日 [週間、月、年] 前に hace 5 días [semanas, meses, años]

【練習 3.1a】過去のことと現在のことを比べてみましょう。

• ¿Dónde vives? — Antes **vivía** cerca de la estación, pero ahora vivo muy lejos. [vídeo-1]

【練習 3.1b】「…年前に」の表現を使って過去のことを書いてみましょう。

• Hace treinta años, el escritor vivía en Argentina.

2 直説法線過去・不規則変化

MINITEXTO: Ana y Meryl

- アナ: ¹私が子供だったとき、たくさん 本を読んでいたわ。 ²ほとんどテ レビは見なかった。
- メリル: ³私も見なかった。 ⁴子供向けの本を読むために図書館に行ったなあ。アナ: ⁵それで、どんな本を読んでいたの。メリル: ⁶とくにおとぎ話を読んでいたわ。
- Ana: ¹Cuando yo **era** niña, leía mucho. ²No **veía** casi la tele.
- *Meryl*: ³Yo tampoco. ⁴Yo **iba** a la biblioteca para leer libros infantiles.
- Ana: ⁵¿Y qué tipo de libros leías?

 Meryl: ⁶Leía sobre todo cuentos de hadas.

《語句》era →本文 niño 〔男女〕子供 leer 〔他〕読む mucho 〔副〕たくさん veía →本文 casi 〔副〕ほとんど tele 〔女〕(口語)テレビ (< televisión) tampoco 〔副〕~も~しない iba →本文 biblioteca 〔女〕図書館 infantil 〔形〕子供の tipo 〔男〕タイプ sobre todo 〔成句〕〔副〕とくに cuentos de hadas 〔成句〕〔男〕(複数) おとぎ話

文法の規則

以下の3つの動詞は線過去形が不規則です。

ser	
era	éra -mos
era-s	era-is
era	era-n

ir 行く	
iba íba-mos	
iba-s	iba -is
iba	iba -n

ver 見る	
ve-ía	ve-íamos
ve -ía-s	ve -ía-is
ve-ía	ve -ía-n

基礎単語【け】警察署 comisaría de policía f, 計算 cálculo m, 形式的な formal, 携帯電話 teléfono portátil m, 毛糸 lana f, ケーキ pastel m, けが herida f, けが する herirse-me hiero, 毛皮 piel f, 劇 teatro m, 消す(電気を)apagar, (文字を) borrar, 結果 resultado m, けっして(~ない)nunca, jamás, 決心 decisión f, 決心 する decidir, 毛皮 piel f, 煙 humo m, 原因 causa f, けんか pelea f, けんかする pelear, 研究 estudio m, investigación f, 現金 efectivo m, 建設する construir-construyo

言葉の素材

[1] 子供のころ

- 1. テレビ [映画、サッカーの試合] を見 **ver** la televisión [la película, los partidos de fútbol]
- 2. 野球 [サッカー、バスケットボール] **jugar** al béisbol [al fútbol, al baloncesto] をする (プレーする)
- 3. プール [海岸] で泳ぐ nadar en la piscina [en la playa]
- 4. 叔父夫婦[祖父母]の家に行く **ir** a la casa de mis tíos [mis abuelos]

[2] 数字 21 から40 まで

21 は veinte y uno という 3 つの語が合成されてできています。 $22 \sim 29$ も 同様です。22, 23, 26 にはアクセント符号が必要です。

31 treinta y uno
32 treinta y dos
33 treinta y tres
34 treinta y cuatro
35 treinta y cinco
36 treinta y seis
37 treinta y siete
38 treinta y ocho
39 treinta y nueve
40 cuarenta

【練習 3.2】子供のころにしたことを思い出して、それを次のようにスペイン語で表現してみましょう。

• Cuando **éramos** niños, **jugábamos** juntos en la playa.

基礎単語【け】限度 límite m, 見物 visita m, 見物する visitar 【こ】濃い oscuro, 恋 amor m, 恋人 novio mf, 公園 parque m, 合格する aprobar–apruebo

3 目的語の人称代名詞

[1] 一人称と二人称(直接目的語・間接目的語)

性	単数	複数
一人称	me	nos
二人称	te	os

- 僕らをここで待っていてくれる?
 一うん、君たちを待っているよ。
 【vídeo-2】
- 君のアドレスから僕にメールを書いて ¿Me escribes un e-mail con tu dirección? くれる? 一うん、今日君にメールを Sí, te envío hoy uno. [vídeo-3] 1 通送るよ。

[2] 三人称

(a) **直接目的語**:「~を」と訳されることが多い他動詞の目的語です。

性	単数	複数
男性	lo	los
女性	la	las

- 1. この箱はテーブルの上におくよ、いい? Esta caja, **la** pongo en la mesa, ¿vale?
- 2. 私は彼女を夕食に招待します。 La invito a cenar.

(b) 間接目的語:「~に」と訳されることが多い動詞の目的語です。

性	単数	複数
男性・女性	le	les

- 1. あなたに日本の写真をご覧にいれます。 **Le** enseño unas fotos de Japón.
- 2. 先生は彼らに外出の許可を与えます。 El profesor **les** da el permiso de salir.

[3] 直接目的語と間接目的語の一般的注意

(1) これらの代名詞は活用している動詞の前に離しておきます。または不 定詞の後につなげて置きます。

1. 私はこの新聞を毎日読みます。 Leo este periódico todos los días.

> 私はこれを毎日読みます。

> **Lo** leo todos los días.

2. 私はこの雑誌を読みたい。 Ouiero leer esta revista.

>私はこれを読みたい。 > Quiero leerla.

(2) 間接目的語+直接目的語の順

君のノートを貸してくれる? ¿Me prestas tus apuntes?

一うん、明日君にそれを貸して挙げる。 — Sí, te los presto mañana.

(3) 間接目的語の se: 三人称の間接目的語 + 三人称の直接目的語のとき、間接目的語の le は se に変化します。

私は彼に本を見せてあげる。 Le enseño el libro.

(4) とくにスペインで男性の「人」を示す直接目的語に le, les を使います。私は彼をよく知りません。No le conozco muy bien.

(5) 前置詞+人称代名詞

- 一人称単数 (yo) → para mí (ただし con + mí → conmigo)
- 二人称単数 (tú) → para ti (ただし con + ti → contigo)
- その他は主語人称代名詞と同じ。 → para nosotros

【練習 3.3】 me, te, conmigo, contigo を使って文を書いてみましょう。

- Él no **me** conoce.
- ¿Vienes **conmigo**? Sí voy **contigo**.

4 動詞 gustar

MINITEXTO: Meryl y Juan

メリル:¹フアン、アメリカでは何を勉強するの?

フアン:2漫画の世界を勉強するんだ。

メリル:3アニメも好き?

フアン:4うん、とっても好きだよ。

Meryl: ¹Juan, ¿qué vas a estudiar en los Estados Unidos?

Juan: ²Pues, voy a estudiar el mundo de los cómics.

Meryl: ³¿Te **gustan** también los dibujos animados?

Juan: 4Sí, me gustan muchísimo.

《**語句》ir a** + 不定詞〔助動詞〕~しようとする **mundo**〔男〕世界 **cómic**〔男〕漫画 **gustan** →文法の規則 **también**〔副〕~もまた **dibujo animado**〔成句〕〔男〕 アニメ **muchísimo**〔副〕とっても (< mucho)

言葉の素材:好きなこと・興味

- 1. 君はどんな音楽が好き?—僕はラテン音 ¿Qué música te **gusta**? Me **gusta** la 楽が好きだよ。 música latinoamericana. [vídeo-4]
- 2. 君は公園を散歩する[サルサを踊る]の Me **gusta** pasear por el parque [bailar が好き? salsa].
- 3. 私はスペインサッカー [ペルーの古代文 Me **interesa** el fútbol español [la 明] に興味があります。 civilización antigua de Perú].

【練習 3.4】gustar と **interesar** を使って自分が好きなことや興味のあることを 書いてみましょう。

• Me **gusta** estudiar español y me **interesa** la historia de España.

基礎単語【こ】攻撃する atacar, 高校 colegio m, escuela secundaria superior f, 工場 fábrica f, 紅茶 té (inglés) m, 交通 tráfico m, 幸福 felicidad f, 幸福な feliz, 鉱物 mineral m, 声 voz f, コーチ entrenador(a) mf, コーヒー café m, 氷 hielo m, 凍る helarse-se hiela, ゴール meta f, ゴールキーパー portero mf, 五月 mayo m

.....

\star \star \star

【課題 3.a】この課で動詞線過去の活用形をすべて学びました。さまざまな動詞の一人称単数形や複数形を使って、以前に自分がしていたことを書いてみましょう。

【課題 3.b】 さまざまな動詞の二人称単数形や複数形を使って、以前に相手の人がしていたことを聞いてみましょう。

自動詞と他動詞、直接目的語と間接目的語

自動詞は「生きる、住む」vivir,「走る」correr のように、**直接目的語**をつけないで使われる動詞です。自動詞に「前置詞+名詞」をつけることもあります。

• 私はバルセロナに住んでいます。**Vivo** en Barcelona.

他動詞は「待つ」esperar、「勉強する」estudiar のように、「誰を」待つのか、「何を」勉強するのかを示すための直接目的語をとる動詞です。

- 私たちはフアンを待っていました。Esperábamos a Juan.
- 君は何を勉強しているの? 僕はスペイン語を勉強している。
 ¿Qué estudias? Estudio español.

同じ動詞が自動詞で使われたり他動詞で使われたりすることもあります。 例:pasar[自]過ぎる;[他]過ごす

他動詞の中には「あげる」dar や「書く」escribir のように、**直接目的語と間接目的語**を使う動詞があります。

• 君は私にEメールを書いてくれる? ¿Me escribes un e-mail?

自動詞の中には「~が好きです」gustar のように間接目的語だけを使う動詞があります。これは「主語のものが間接目的語の人に気に入る」という構造です。

 私は外国語を学ぶことが好きです。 Me gusta aprender lenguas extranjeras.

4課 Lección 4

この課で学ぶこと: 第二の過去形**点過去の規則変化**を学びます。点過去は「過去のできごと」を示します。「これ」「それ」「あれ」を示す**指示詞**と「私の(もの)」のように「所有」を示す**所有詞**はよく使われるので重要です。

1 直説法点過去・規則変化

MINITEXTO: Ana y Meryl

アナ: ¹ 今日の試験準備しっかりやった?

メリル:²昨日はずいぶん遅くまで勉強して今は眠たいの。³あなたは 文法の規則の部分、よく理解でき た?

アナ:⁴うん、ぜんぜん問題なし。⁵よ かったら教えてあげる。

メリル:6うん、ありがとう。

Ana: ¹¿**Preparaste** bien el examen de hoy?

Meryl: ²Ayer **estudié** hasta muy tarde y ahora tengo sueño. ³Y tú, ¿**comprendiste** bien la parte de la gramática?

Ana: ⁴Sí, sin ningún problema. ⁵Si quieres, te la enseño.

Meryl: 6Vale. 7Gracias.

《語句》preparaste → 文法の規則 examen〔男〕試験 hoy〔副〕今日 ayer〔副〕昨日 estudié → 文法の規則 hasta〔前〕~まで tarde〔副〕遅く tener sueño〔成句〕〔動〕眠い comprendiste → 文法の規則 parte〔女〕部分 gramática〔女〕文法 sin〔前〕~なしで ningún〔形〕まったく~ない(英 no) problema〔男〕問題 si〔接〕もし~ならば enseñar〔他〕教える

基礎単語【こ】呼吸する respirar,国語 lengua nacional f,国際的な internacional,国籍 nacionalidad f,黒板 pizarra f,国民 pueblo m,ここ(で)aquí,午後 tarde f,ココア chocolate m,心 corazón m,快い agradable,個人 individuo m,午前 mañana f,午前中に por la mañana,答える contestar,国境 frontera f,小包 paquete m,固定する fijar,今年 este año m,言葉(言語)lengua f,(語)palabra f

点過去の活用語尾は特殊です。er 動詞とir 動詞は同じ変化をします。

〔ar 動詞〕 pasar	
pas-é pas-a-mos	
pas-a-ste	pas-a-steis
pas-ó	pas-a-ron

〔er 動詞〕 comer	
com- <i>i</i> com- <i>i</i> -mos	
com-i-ste	com-i-steis
com-ió	com-ie-ron

〔ir 動詞	〔ir 動詞〕 subir		
sub-í	sub-i-mos		
sub-i-ste	sub-i-steis		
sub- <i>ió</i>	sub-ie-ron		

点過去は過去に「終わってしまったできごと」を示します。点過去は線過去とともに使われたとき、点過去が「~した」という「できごと」を示し、線過去が「~していたとき」というできごとが起きたときの背景となる様子を示すことが多いです。

私が会議に出席していたとき、携帯電話で Cuando yo **estaba** en la reunión, me 呼び出されました。 **llamaron** por el móvil.

言葉の素材

1. 昨日レストランで食事をする

2. 去年バルセロナで暮らす

3. 昨日の午後仕事をする

4. この前の月曜日に君に電話をする

5. この前の試験の成績はどうだった?-8.5 点だった。

comer en ese restaurante ayer

vivir en Barcelona el año pasado

trabajar ayer por la tarde

llamarte por teléfono el lunes pasado

¿Qué nota sacaste en el último examen?

— **Saqué** un ocho y medio. [vídeo-1]

【練習 4.1a】言葉の素材などを使って点過去の文を作ってみましょう。

• Ayer **comí** en ese restaurante.

【練習 4.1b】となりの人に点過去形で質問してみましょう。また、質問された ら点過去形を使って答えましょう。

• Trabajaste ayer por la tarde? — No, ayer no trabajé.

2 指示詞

MINITEXTO: Ana y Vendedora

アナ: ¹ すみません。そこにあるその雑誌、おいくらですか?

店員:2これですか?

アナ:3いいえ、横の、青いそれです。

店員:44ユーロです。

アナ:5はい、それではこれとあそこに あるあれらの新聞をください。

店員:5ええと、7ユーロになります。

アナ:6はい、これでお願いします。

店員:7ありがとうございます。さよう なら。

アナ:8それではまた。

Ana: ¹Perdone, ¿cuánto cuesta **esa** revista de ahí?

Vendedora: 2¿Ésta?

Ana: 3No, **ésa** de al lado, azul.

Vendedora: 4Son cuatro euros.

Ana: ⁵Vale, pues, quiero **ésta** y **aque- llos** periódicos de allí.

Vendedora: ⁵Son ... siete euros, por favor.

Ana: 6 Muy bien, aquí tiene.

Vendedora: 7Gracias, adiós.

Ana: 8Hasta luego.

《**語句》perdone**〔動〕すみません cuánto 〔疑〕〔副〕いくら costar 〔自〕費用がかかる esa →文法の規則 revista 〔女〕雑誌 ahí 〔副〕そこに vendedor(a) 〔男女〕店員 ésta →文法の規則 al lado 〔成句〕〔副〕横に azul 〔形〕青の euro 〔男〕ユーロ aquellos →文法の規則 periódico 〔男〕新聞 por favor 〔成句〕どうぞ、お願いします aquí tiene 〔成句〕はい、どうぞ(ものを渡すとき)

基礎単語【こ】子供 niño mf, コピー copia f, fotocopia f, ごみ basura f, ゴム goma f, 小麦 trigo m, 米 arroz m, 殺す matar, 怖い terrible, 壊 (こわ) す romper, コンサート concierto m, 昆虫 insecto m, 今度 esta vez f, こんな tal, こんにちは Buenos días. 今晩 esta noche, こんばんは Buenas noches.

【さ】差 diferencia f, サーカス circo m, 最近(は)recientemente, 最後の último, 最初の primero, サイズ talla f, tamaño m, 財布 monedero m, cartera f, 材料 material m, 坂 cuesta f, 探す buscar, 魚 pez m, (料理)pescado m, 作者 autor(a) mf, サクラ cerezo m, 鮭 salmón m, 酒 sake m, alcohol m, licor m, 叫ぶ gritar, exclamar, 避ける evitar, 下げる bajar, 支える sostener-sostengo, 刺身 pescado crudo m, 座席 asiento m, 誘い invitación f, 誘う invitar

日本語の「この|「その|「あの|にあたる指示形容詞と「これ|「それ|「あ れ」にあたる**指示代名詞**は性・数の変化をします。

この・これ			
性	単数	複数	
男性	este	estos	
女性	esta	estas	

その・それ				
性	単数	複数		
男性	ese	esos		
女性	esa	esas		

	あの・あれ			
性	単数	複数		
男性	aquel	aquellos		
女性	aquella	aquellas		

- (1) 指示代名詞にはとくに代名詞であることをはっきりと示すときアクセ ント符号をつけて、éste, ésa, aquéllos のようにすることがあります。
- (2) 指示代名詞には次の中性形があります。中性形にはアクセント符号を つけません。
 - esto これ, eso それ, aquello あれ
- 1. どこでこの写真をとったの?

¿Dónde sacaste **esta** foto?

一これ?あ、トレドでだよ。

— ¿**Ésta**? Ah, en Toledo. [vídeo-2]

2. これは何ですか?

¿Qué es esto?

言葉の素材

- 1. 私はここの者ではありません。私は外 No soy de aquí. Soy extranjero. 国人です。
- 2. そこにヌニェス先生がいます。 **Ahí** está el profesor Núñez.

3. カルメンはあそこでひとりでいました。 Carmen estaba allí sola.

【練習 4.2】指示形容詞を使って、次のようなスペイン語の文を作ってみましょ う。

- Quiero este libro, estas revistas y aquel diccionario, también.
- ¿Puedes pasarme ese plato y esos cubiertos?

3 所有詞

MINITEXTO: Meryl y Juan

メリル:フアン、あなたは何をするの が好き?

フアン: 僕の趣味はサッカーだよ。君 の趣味は?

メリル:私の趣味は芝居を見に行くこ とよ。

フアン: 僕の友人が演劇クラブの監督 なんだ。彼女の作品を一緒に見に 行く?

メリル:うん、ありがとう。

フアン:よかった。

Meryl: ¹Juan, ¿cuál es **tu** afición favorita?

Juan: ²La mía es el fútbol. ³Y, ¿la tuya?

Meryl: 4La mía es ir al teatro.

Juan: ⁵Una amiga **mía** es directora de un club de teatro. ⁶¿Vamos a ver una obra **suya**?

Meryl: 4Vale, gracias.

Juan: 5Genial.

《語句》 cuál 〔疑〕 〔代名〕何 tu →文法の規則 afición 〔女〕趣味 favorito 〔形〕好きな la mía →文法の規則 fútbol 〔男〕サッカー la tuya →文法の規則 teatro 〔男〕演劇、劇場 amigo 〔男女〕友人 mía →文法の規則 director(a) 〔男女〕監督 club 〔男〕クラブ obra 〔女〕作品 suya →文法の規則 genial 〔形〕天才的な、(口語)とてもよい

文法の規則:所有詞

[1] 短縮形:次は「私の」「君の」などの所有を示す所有詞の短縮形です。

人称	単数		複数	
一人称	私の	mi	私たちの	nuestro
二人称	君の、あなたの	tu	君たちの、あなた方の	vuestro
三人称	彼の、彼女の、	CII	彼らの、彼女たちの、	CII
	あなたの、その	su	あなた方の、それらの	su

(a) nuestro, vuestro には女性名詞と一致する女性形(a) があります。

• nuestro libro **nuestra** casa

• vuestro profesor vuestra escuela

(b) すべての所有詞には複数名詞と一致する複数形(s) があります。

• mi libro

mis libros

vuestra clase

vuestras clases

(c) 短縮形は名詞の前につけます。強勢はありません。 → mi casa, tus libros 僕のリュックどこにあるか知っている? ¿Sabes dónde está **mi** mochila? — Sí, aquí la tienes. [vídeo-3]

[2] 完全形:次は「私の(もの)」「君の(もの)」などの意味を示す所有詞の完全形です。

人称	単数		人称 単数 複数		
一人称	私の mío		私たちの	nuestro	
二人称	君の、あなたの	tuyo	君たちの、あなた方の	vuestro	
三人称	彼の、彼女の、その	suyo	彼らの、彼女たちの、それらの	suyo	

(a) 完全形には名詞の性・数と一致する女性形と複数形があります。

- mío → míos, mía, mías
- **tuyo** → tuyos, tuya, tuyas
- **suy**o → suyos, suya, suyas
- **nuestro** → nuestros, nuestra, nuestras
- **vuestro** → vuestros, vuestra, vuestras

(b) 完全形は次の使い方があります。強勢をつけます。

1. この本は誰のですか?

¿De quién es este libro?

一それは僕のだ。ありがとう。

— Es **mío**, gracias. [vídeo-4]

ここに君の上着があるけれど、僕のはど Aquí está tu chaqueta. ¿Sabes dónde こかな?

3. 私の友人から電話がありました。

Un amigo **mío** me llamó por teléfono.

言葉の素材:身の回りのもの

- reloj, chaqueta, bolígrafo, diccionario
- chaqueta, jersey, camisa, corbata, zapatos, pantalones

【練習 4.3a】指示詞と所有詞を組み合わせて、次のような文を作ってみましょう。

- Esta es mi casa. ¡Adelante!
- ¿Aquellas son tus revistas favoritas?

【練習 4.3b】スペイン語の辞書を使って身の回りにあるものの名前を調べ、次のような文を作ってみましょう。

- Aquí está mi reloj. ¿Dónde está el tuyo?
- Aquí está **tu** chaqueta. ¿Sabes dónde está **la mía**?



【課題 4.a】あなたが昨日したこと、先週したこと、先月したこと、または去年 したことを点過去形を使って書いてみましょう。

【課題 4.b】新聞と辞書を使って、昨日の出来事を点過去形を使って書いてみましょう。

基礎単語【さ】雑音 ruido m, サッカー fútbol m, 雑誌 revista f, 砂糖 azúcar m, 寒い frío, 寒さ frío m, さようなら Adiós, 皿 plato m, 再来週 dentro de dos semanas, 再来年 dentro de dos años, サラダ ensalada f, サル mono m, 触る tocar, 参加 participación f, 参加する participar, 三角 (形) triángulo m, 三月 marzo m, 産業 industria f, 残念な lamentable, サンプル muestra f, 散歩 paseo m, 散歩する pasear

【し】市 ciudad f, 死 muerte f, 詩 poesía f, poema m, 字 letra f, 試合 partido m, 明々後日(しあさって)dentro de tres días, 幸せ felicidad f, 塩 sal f, しかし pero, 四月 abril m, 叱る reñir, 時間 tiempo m, 試験 examen m, 事故 accidente m, 仕事 trabajo m, 詩人 poeta m, poetisa f, 地震 terremoto, システム sistema m, 自然 naturaleza f, 思想 pensamiento m, 下 parte inferior f, 舌 lengua f, 七月 julio m, 市長 alcalde m, alcaldesa f, 実験 experimento m, 実験 する experimentar, 実現 realización f, 実現する realizar(se)

線過去と点過去

過去のことを終わったこととしてではなく、時間の切れ目のない連続的なとらえ方をするときに**線過去**を使います。一方、過去のことが終わったことで、その時間の切れ目がはっきりとしているときには**点過去**を使います。実際には過去のことなので、どちらも終わっていることなのですが、線過去は終わったということをとくにイメージしていません。

「動作」を示す動詞ならば日本語にすると「~していた」が**線過去**に対応します。たとえば「私はこの本をよく読んでいました」**Yo leía** mucho este libro. では線過去を使います。一方、日本語の「~した」がスペイン語の**点過去**に対応します。たとえば「私はこの本を 3 回読みました」**Yo leí** este libro tres veces. では点過去です。

しかし、スペイン語の線過去が必ず日本語の「~していた」に対応し、点過去が「~した」に対応する、というわけではありません。「スペイン語 →日本語」という方向を逆に「日本語 →スペイン語」にして、それぞれの日本語でイメージできる過去の様子をスペイン語の線過去と点過去で表現するとよいでしょう。

ser, estar は線過去も点過去も「~だった」「~でした」という日本語に対応するので、よく意味を区別しなければなりません(ser と estar の点過去は不規則です $\rightarrow 5$ 課)。たとえば「私はこの大学の学生でした」Yo era(線過去)estudiante de esta universidad. と Yo fui(点過去)estudiante del profesor Vega. 「私もベガ先生の学生でした」では、同じように「~でした」が使われています。線過去 (era) の文は、過去のことを回想しながら述べていますが、点過去 (fui)を使うと、そういうことがあった、というだけで現在とは切り離されています。

2つの時制を一緒に使うと、次のように**点過去で出来事**を話し、**線過去で出来 事の背景**を示すことができます。

「昨日私たちが一緒に大学に来たとき、途中で小さな書店を見つけました。」 Cuando veníamos juntos a la Universidad ayer, en el camino encontramos una librería pequeña.

5課 Lección 5

この課で学ぶこと: 点過去の不規則変化を学びます。特殊な変化をしますから注意しましょう。点過去が不規則な動詞はよく使われますから、しっかりと覚えなくてはなりません。

1 直説法点過去・語根母音変化

MINITEXTO: Ana, Juan y Meryl

(食堂で)

アナ:¹フアン、飲み物は何を注文した の?

フアン:²君と同じでビールだよ。³メリルは何を注文したのかな?

アナ:⁴メリルはオレンジジュースを注 文したわ。

フアン:⁵ あ、店員さんがメリルのジュースをもう持ってくるみたいだよ。

メリル: ⁶あ、ありがとう。 ⁷あなたた ちのビールはまだ? (En el comedor)

Ana: ¹Juan, ¿qué **pediste** para beber?

Juan: ²Yo **pedí** una cerveza, igual que tú. ³Y, ¿qué **pidió** Meryl?

Ana: 4Meryl **pidió** un zumo de naranja.

Juan: ⁵Pues, parece que la camarera ya trae el zumo de Meryl.

Meryl: ⁶Ah, gracias. ⁷¿Y vuestras cervezas?

《語句》igual que〔副〕~と同じように **zumo**〔男〕ジュース **naranja**〔女〕オレンジ **parece que**〔自〕~のようだ **camarera**〔女〕ウェイトレス **ya**〔副〕もう **traer**〔他〕持ってくる

基礎単語【し】実際に en realidad,質問 pregunta f,質問する preguntar,支店 sucursal f,辞典 diccionario m,自転車 bicicleta f,自動車 coche m,シナリオ guion m,死ぬ morir-muero,しばしば con frecuencia,芝生 césped m,支払い pago m,支払う pagar,島 isla f,姉妹 hermanas f.pl,市民 ciudadano mf,氏名 nombre y apellido m,示す mostrar-muestro,占める ocupar,閉める cerrar-cierro,地面 suelo m,霜 helada f,社会 sociedad f,ジャガイモ patata f,写真 foto f,社長 presidente(a) mf,借金 deuda f

語根母音変化をする ir 動詞は次のような点過去の活用変化をします。

pedir 注文する		
ped-í	ped-i-mos	
ped-i-ste	ped-i-steis	
pid-ió	pid-ie-ron	

sentir 感じる		
sent-í	sent-i-mos	
sent-i-ste	e sent-i-steis	
sint-ió	sint-ie-ron	

dormir 眠る		
dorm-í	dorm-i-mos	
dorm-i-ste	dorm-i-steis	
durm-ió	durm-ie-ron	

言葉の素材

1. あやまる、許可を求める

pedir perdón [permiso]

2. 寒さ・暑さを感じる

sentir frío [calor]

.....

3. よく眠る [眠れない、8時間眠る]

dormir bien [mal, ocho horas]

【練習 5.1】上の素材を参考にして自由に文を作ってみましょう。

- Los estudiantes me **pidieron** permiso de usar esta sala.
- Ayer **dormí** bien, **dormí** ocho horas.

基礎単語【し】ジャム mermelada f, シャワー ducha f, シャンプー champú m, 週 semana f, 銃 fusil m, 自由 libertad f, 自由な libre, 十一月 noviembre m, 十月 octubre m, 習慣 costumbre f, 住居 vivienda f, 宗教 religión f, 十字架 cruz f, 住所 dirección f, ジュース zumo m, jugo m, 重大な importante, 住宅 vivienda f, 終着駅 terminal f, 充電する cargar, 舅(しゅうと) suegro m, 姑(しゅうとめ) suegra f, 十二月 diciembre m, 収入 ingreso m, 十分な bastante, suficiente, 週末 fin de semana m, 住民 habitante mf, 重要な importante

2 直説法点過去・強変化

MINITEXTO: Ana y Meryl

(学部に行く途中で)

アナ: ¹ メリル、昨日はなぜパーティー に来なかったの?

メリル:²行きたかったけれど、行けなかったの。³運が悪くて。⁴病気になっちゃったの。

アナ:⁵それは残念だったわね。⁶それで、 今はどう?

メリル:7今は大丈夫、ありがとう。

(En el camino de la Facultad)

Ana: ¹Meryl, ¿por qué no **viniste** ayer a la fiesta?

Meryl: ²Quise ir, pero no pude. ³Tuve mala suerte. ⁴Estuve enferma.

Ana: ⁵¡Qué lástima! ⁶Y, ¿qué tal estás ahora?

Meryl: 7Ahora estoy bien, gracias.

《語句》camino 〔男〕道¿por qué? 〔成句〕 〔疑〕なぜ? viniste →文法の規則 fiesta 〔女〕パーティー quise →文法の規則 pude →文法の規則 tuve →文法の規則 malo 〔形〕悪い suerte 〔女〕運 estuve →文法の規則 enfermo 〔形〕病気の lástima 〔女〕残念なこと

文法の規則

強変化の語根は特殊です。一三人称単数の語尾は他の点過去形と異なります。

saber 知る・知っている		
sup-e	sup-i-mos	
sup-i-ste	sup-i-steis	
sup-o	sup-ie-ron	

基礎単語【し】終了 fin m,終了する terminar,授業 clase f,祝日 día festivo m,宿題 deberes m.pl, 宿泊 hospedaje m, 宿泊する hospedarse,alojarse,出席 presencia f,出席する asistir,出発 salida f,出発する salir,出版 publicación f,出版する publicar,首都 capital f,主任 jefe(a) mf,守備 defensa f,需要 demanda f,主要な principal,順 orden m,瞬間 momento m,純粋な puro,準備 preparación f,準備する preparar,章 capítulo m

歩く	andar	\rightarrow anduve	する・作る	hacer	→ hice
~という状態だ	estar	→ estuve	~したい	querer	→ quise
ある・いる	haber	→ hube	来る	venir	→ vine
~できる	poder	→ pude	言う	*decir	→ dije
置く	poner	→ puse	運転する	*conducir	→ conduje
持つ	tener	→ tuve	持ってくる	*traer	→ traje

注意 1: hizo (三人称单数)

注意 2: dijeron, condujeron, trajeron (三人称複数)

言葉の素材

. 駅[学校]まで歩く **andar** hasta la estación [la escuela]

2. 家にいる [外出している] estar en casa [fuera]

3. テレビ [パソコン] をつける poner la televisión [el ordenador]

4. 運がよい [悪い] **tener** buena [mala] suerte

5. 運動をする hacer ejercicio

6. 家族 [子供たち] をスペインに連れてくる **traer** a la familia [sus hijos] a España

【練習 5.2】上の素材を参考にして、自由に文を作ってみましょう。

- ¿Hiciste deporte el domingo? No, como llovía mucho no hice ejercicio. [vídeo-1]
- ¿Cuándo **estuviste** en México? Hace tres años, por lo menos. [vídeo-2]

基礎単語【し】賞 premio m, 小学生 alumno de la escuela primaria mf, 奨学生 becario mf, 正月 Año Nuevo m, 小学校 escuela primaria f, 条件 condición f, 証拠 prueba f, 正午 mediodía m, 詳細 detalles m.pl, 詳細な detallado, 小説 novela f, 小説家 novelista mf, 招待 invitación f, 招待する invitar, 状態 estado m, 冗談 broma m, 衝突 choque m, 衝突する chocar, 情熱 pasión f, 情報 información f, 勝利 victoria f, 食事 comida f, 食堂 comedor m, 食品 alimento 語 女性 mujer f, (~に) 所属する pertenecer (a~), しょっぱい salado, 書店 librería f, 所有 posesión f, 所有者 dueño mf, 女優 actriz f, 知らせ noticia f, シリーズ serie f, 知る saber-sé, (人・場所を) conocer-conozco, 白い blanco

3 直説法点過去・その他の不規則形

MINITEXTO: Meryl y Ana

(学部へ行く途中で一 続き)

メリル:¹パーティーはどうだった? アナ:²楽しかったわ。³今度はあなた も来なくちゃ。⁴あ、ところで、フ アンがあなたによろしくって。

メリル:5 あ、フアンと一緒に行ったの。 6 よかったわね。 En el camino de la Facultad (continuación)

Meryl: 1¿Qué tal **fue** la fiesta?

Ana: ²Estuvo divertida. ³La próxima vez tienes que venir. ⁴Ah, por cierto, Juan me **dio** recuerdos para ti.

Meryl: 5Ah, **fuiste** con Juan. 6¡Qué bien!

《**語句》continuación**〔女〕続き ¿qué tal?〔成句〕〔疑〕どのように fue →文法の 規則 divertido〔形〕楽しい próximo〔形〕次の vez〔女〕回 tener que + 不定詞 〔助動〕~しなければならない por cierto〔成句〕ところで dio →文法の規則 recuerdo〔男〕思い出、「よろしく」という挨拶

文法の規則

次の3動詞は特殊な変化をします。serとirの点過去の活用は同じです。

dar与える		
d-i	d -i-mos	
d - <i>i</i> -ste	d - <i>i</i> -steis	
d-io	d -ie-ron	

ser / ir 行く		
fu-i	fu -i-mos	
fu - <i>i</i> -ste	fu - <i>i</i> -steis	
fu-e	fu -e-ron	

.....

基礎単語【し】城 castillo m, 人口 población f, 信じる creer, 親戚 pariente mf, 親切 amabilidad f, 親切な amable, 心臓 corazón m, 身長 altura f, 心配 preocupación f, 心配する preocuparse, 新聞 periódico m

【す】酢 vinagre m, スイカ sandía f, 水曜日 miércoles m, スープ sopa f, 過ぎる pasar, すぐ en seguida, 救う salvar, 少ない poco, 少し un poco, 過ごす pasar, 涼しい fresco

言葉の素材

*数詞. 41 から 199 まで Números de 41 a 199

41 cuarenta v uno 101 ciento uno

42 cuarenta y dos 102 ciento dos

50 cincuenta 103 ciento tres

60 sesenta 110 ciento diez

70 setenta 120 ciento veinte

80 ochenta 130 ciento treinta

90 **noventa** 140 **ciento cuarenta**

100 cien 199 ciento noventa y nueve

【練習 5.3】次の文を参考にして、テストの結果を言ってみましょう。

- 例: ¿Qué puntuación **tuviste** en el último examen?
 - Me **dieron** ochenta y dos puntos.



【課題 5.a】 Hace …「~前に」の句を使って過去のことを点過去形で表現してみましょう。

• Hace tres años fui a México.

【課題 5.b】次の例文のように線過去と点過去を用いて文章を作ってみましょう。

- Cuando vinieron mis compañeros, yo preparaba la lección.
- Como no sabíamos qué íbamos a comer, pedimos la carta.

基礎単語【す】既に ya,捨てる tirar, botar,ストーブ estufa f,砂 arena f,スピード velocidad f,スペイン España,スペインの [人・語] español(a),すべての todo,スポーツ deporte m,ズボン pantalones m.pl,住む vivir,座る sentarseme siento

.....

【せ】背 espalda f, 姓 apellido m, 正確な exacto, 生活 vida f, 世紀 siglo m, 成功 éxito m, 生産する producir-produzco, 政治 política f, 成績 calificaciones f.pl, 生徒 alumno mf, 政府 gobierno m, 姓名 nombre m y apellido m, 生命 vida f, セーター jersey m

6課 Lección 6

この課で学ぶこと:現在完了形は「あることが終わっている現在の状態」を示します。過去完了形は「過去の時点であることが終わっていたこと」を示します。一部の動詞の過去分詞は不規則です。

1 直説法現在完了

MINITEXTO: Juan y Meryl

フアン:¹きみは今週末はどんなふうに 過ごしたの?

メリル:²最高だったわ。³トレドに行っ たのよ。

フアン:4あ、町の雰囲気はよかった?

メリル:5ええ、とても印象的だったわ。

Juan: ¹¿Qué tal **has pasado** este fin de semana?

Meryl: ²Estupendamente. ³**He viajado** a Toledo.

Juan: ⁴Ah, ¿has disfrutado del ambiente de la ciudad?

Meryl: ⁵Sí, me **ha impresionado** mucho.

《語句》has pasado →文法の規則 fin 〔男〕終わり semana 〔女〕週、一週間 estupendamente 〔副〕すばらしく he viajado →文法の規則 disfrutar de 〔自〕 ~を楽しむ ambiente 〔男〕雰囲気 impresionar 〔他〕印象づける

文法の規則

「あることが終っている現在の状態」を示すとき**現在完了形**を使います。 「haber の現在(不規則)+過去分詞(無変化)」という構造です。

過去分詞(規則変化)

• [ar 動詞] pasar pas-a-do

• [er 動詞] **comer** com-*i*-do

• 〔ir 動詞〕 **subir** sub-*i*-**do**

pasar			
he	pas-a-do	hemos	pas-a-do
has	pas-a-do	habéis	pas-a-do
ha	pas-a-do	han	pas-a-do

- (1)「完了」を示します。
- 1. 君は今日の練習を終えた? 一いいや、まだ終えていない。

¿Has terminado los ejercicios de hoy? — No, todavía no los **he terminado**. [vídeo-1]

- 2. よく眠れた? —とてもよく眠れたよ、¿Qué tal has dormido? He dormido ありがとう。 muy bien, gracias. [vídeo-2]
- (2)「経験」を示します。

ねえ、この本読んだことある? 一うん、とても面白いと思うよ。 Oye, ¿has leído este libro? — Sí, me parece muy interesante. [vídeo-3]

(3)「継続」を示します。

そのときからフアンに会っていません。 Desde entonces no he visto a Juan.

言葉の素材:mente の副詞

- (1) o で終わる形容詞: o を a に変えて-mente をつけます。
 - lento → lentamente, rápido → rápidamente
- (2) その他の形容詞: そのまま -mente をつけます。
 - amable → amablemente, feliz → felizmente

君は急いで食事をしてはいけないよ。 No debes comer rápidamente.

【練習 6.1】現在完了形を用いて、となりの人に次のような質問をしてみましょ う。相手の人は質問をよく理解して答えましょう。

• ¿Cómo has dormido? — He dormido muy bien. Gracias.

2 不規則な過去分詞

MINITEXTO: Ana y Meryl

アナ:¹ああ、私たち今日いろんなこ とをしたわよね?

メリル:²うん。³プエルタデルソル、 マヨール広場、王宮を見て…⁴イ ンターネットカフェからフアンに Eメールを送って…⁵プラド美術 館を訪れたわ。⁶最後はとっても 遅くに家についたわね。

アナ:7それであなた疲れてない?

メリル:⁸ええ、ちょっとね。⁹でもす ばらしい日だったわ。 Ana: ¹¡Uy!, hoy **hemos hecho** muchas cosas, ¿eh?

Meryl: ²Sí. ³Hemos visto la Puerta del Sol, la Plaza Mayor, el Palacio Real... ⁴Hemos enviado un e-mail a Juan desde un cibercafé... ⁵Hemos visitado el Museo del Prado... ⁶Y finalmente hemos vuelto a casa muy tarde.

Ana: 7, Y no estás cansada?

Meryl: ⁸Sí, un poco. ⁹Pero ha sido un día estupendo.

《語句》;uy! 〔感〕ああ、まあ hemos hecho →文法の規則 cosa 〔女〕こと ¿eh? 〔感〕ね? hemos visto →文法の規則 Puerta del Sol 〔地名〕 プエルタデルソル(マドリードの中心にあるグロータリー) Plaza Mayor 〔女〕 マヨール広場(マドリードの中心にある大広場) Palacio Real 〔男〕王宮 enviar 〔他〕送る desde 〔前〕 ~から cibercafé 〔男〕 インターネットカフェ visitar 〔他〕訪問する、訪れる Museo del Prado 〔男〕 プラド美術館 finalmente 〔副〕最後に hemos vuelto → 文法の規則 tarde 〔副〕遅くに cansado 〔形〕疲れている un poco 〔成句〕〔副〕 少し estupendo 〔形〕すばらしい

基礎単語【せ】世界 mundo m, 席 asiento m, 石鹸 jabón m, 狭い estrecho, ゼロ cero m, 千 mil m, 線 línea f, 先月 el mes pasado m, 先日 el otro día m, 前日 el día anterior m, 先週 la semana pasada f, 先生 profesor(a) mf, maestro mf, 戦争 guerra f, 全体 total m, 洗濯 lavado m, 全部 todo

【そ】ゾウ elefante m, ソース salsa f, ソーセージ salchicha f, そして y, 育つ crecer-crezco, 育てる criar-crío, そちら ahí, 外 exterior m, その ese, その時 entonces, ソファー sofá m, 祖父母 abuelos m.pl, 空 cielo m, それから y, entonces, 尊敬する respetar, そんな tal

【た】大学 universidad f, 太陽 sol m, タオル toalla f, 高い alto, 互いに mutuamente

不規則形の過去分詞

開ける	abrir	→ abier <u>to</u>	壊す	romper	→ ro <u>to</u>
包む	cubrir	→ cubier <u>to</u>	見る	ver	→ vis <u>to</u>
書く	escribir	→ escri <u>to</u>	戻す	volver	→ vuel <u>to</u>
死ぬ	morir	→ muer <u>to</u>			
置く	poner	→ pues <u>to</u>	言う	decir	→ di <u>cho</u>
解決する	resolver	→ resuel <u>to</u>	する、作る	hacer	→ he <u>cho</u>

言葉の素材

「すでに…してしまった」と「まだ…していない」

- 1. 私はもう今日の宿題をしました。 **Ya he hecho** la tarea de hoy.
- 2. 私はまだ今日の宿題をしていません。 **Todavía no he hecho** la tarea de hoy.

【練習 6.2】 va と todavía を使って次のような会話文を作ってみましょう。

- ¿Has leído este libro? Sí, ya lo he leído.
- ¿Has terminado el estudio? No, todavía no lo he terminado.

基礎単語【た】宝 tesoro m, タクシー taxi m, 竹 bambú m, 戦う luchar, 正しい correcto, 立ち上がる levantarse, 立ち去る irse-me voy, たった solo, 建物 edificio m, 建てる construir-construyo, 立てる levantar, 例えば por ejemplo, 谷 valle m, 楽しい divertido, 頼む pedir, 旅 viaje m, たぶん probablemente, 食べ物 alimento m, 食べる comer, 卵 huevo m, 玉ねぎ cebolla f, 黙る callarse, 試す probar-pruebo, 誰 quién, 誰か alguien, 単語 palabra f, 単純な simple, 誕生日 cumpleaños m, 男性 hombre m

【ち】血 sangre f, 小さい pequeño, チーズ queso m, チーム equipo m, 近い cercano, 近くに cerca, 違い diferencia f, 地下鉄 metro m, 力 fuerza f, 地球 Tierra f, 知識 conocimiento m, 地図 mapa m, 父 padre m, 茶色 marrón m, 中学校 escuela secundaria f, 中国 China, 中国の [人・語] chino, 昼食 comida f, 中心 centro m, 朝食 desayuno m

3 直説法過去完了

MINITEXTO: Ana y Meryl

- アナ:¹あなたがトレドに行ったってフ アンから聞いたわ。
- メリル:²あ、話してなかった?³私は 学生たちが準備したツアーでトレ ドに行ったのよ。⁴きのうまでマ ドリードを出たことがなかったの。 ⁵これからは毎週末を使ってマド リード以外のところも知ろうと思 うの。
- アナ: ⁶ あなたアルカラデエナレスに興味がある? ⁷ 私はそこに住んでいるのよ。
- メリル:8とっても興味があるわ!

- Ana: ¹Juan me dijo que **habías estado** en Toledo.
- Meryl: ²¡Ah!, ¿no te lo **había contado**?

 ³Fui a Toledo en un tour **que** organizaron los estudiantes. ⁴Hasta ayer no **había salido** de Madrid. ⁵Desde ahora en adelante voy a aprovechar todos los fines de semana para conocer lugares fuera de Madrid.
- Ana: ⁶¿Te interesa Alcalá de Henares? ⁷Yo vivo allí.

Meryl: 8; Me interesa muchísimo!

《語句》habías estado →文法の規則 había contado →文法の規則 tour [男] ツアー que →文法の規則 organizar [他] 組織する、準備する estudiante [共] 学生 había salido →文法の規則 en adelante [成句] [副] 先に aprovechar [他] 利用する lugar [男] 場所 fuera de [副] ~の外で、~のほかに interesar [他] 興味をわかせる muchísimo [副] とっても (< mucho)

文法の規則

[1] 関係詞

- 1. これは私がトレドで撮った写真です。 Esta es la foto **que** saqué en Toledo.
- 2. あれがセルバンテスが住んでいた家です ¿Aquella es la casa donde vivía か?Cervantes?

[2] 過去完了形

「過去の時点であることが終っていたこと」を示すとき**過去完了形**を使います。「haber の線過去(規則)+過去分詞(無変化)」という構造です。

pasar			
hab-ía pas-a-do hab-ía-mos pas-a-do			
hab-ía-s	pas-a-do	hab-ía-is	pas-a-do
hab-ía	pas-a-do	hab-ía-n	pas-a-do

- 私たちが駅に着いた時には、電車はすで Cuando llegamos a la estación, el tren に出ていました。
 ya había salido.
- 去年まで、彼の作品を読んだことがあり Hasta el año pasado, no había leído ませんでした。 ninguna obra suya.

【練習 6.3a】関係詞を使って物や場所の説明をしてみましょう。

• Esta es la Universidad **donde** yo estudié español por primera vez.

【練習 6.3b】例のように Yo creía que または Hasta ayer と過去完了形の動詞を使って文を作ってみましょう。

- Yo creía que Juan había salido antes.
- Hasta ayer nunca había visto el campo cubierto de amapolas.



【課題 6.a】ya / todavía no と現在完了形を使って自分がすでにしたことと、まだしていないことを書いてみましょう。

【課題 6.b】過去のある時点までにしたことがなかったことを思い出してスペイン語で書いてみましょう。たとえば Hasta el año pasado, Hasta hace tres años などの副詞句を使いましょう。

7課 Lección 7

この課で学ぶこと:現在や未来のことを推量するときに**推量形**を使います。 「進行している様子」を示す**進行形**はよく使われます。ほかに「~より~ です」と「一番~です」をそれぞれ表現する**比較級**と**最上級**を学びます。

1 直説法推量・規則変化

MINITEXTO: Meryl y Juan

(電話が鳴る)

メリル:1もしもし?

フアン:²やあ、フアンだよ。³サッカー クラブから電話をしているんだけ ど、⁴今日の午後は忙しいかな?

メリル:5うん、とっても。6スペイン 語の授業の宿題をいくつかやらな くてはいけないの。

フアン:⁷いつ宿題終わりそう?⁸実は 5時に始まる僕たちの試合に招待 したいんだけど。

メリル:⁹わかった。¹⁰もう少ししたら 全部終えてそっちに行くわ。

フアン:11オーケー、じゃ、またね。

メリル:12 さよなら。

(Suena el teléfono.)

Meryl: 1; Sí?

Juan: ²Hola, soy Juan. ³Te llamo desde el club de fútbol. ⁴¿**Estarás** ocupada esta tarde?

Meryl: ⁵Sí, mucho. ⁶Tengo que hacer unas tareas de la clase de español.

Juan: 7¿Cuándo **terminará**s las tareas?

*Es que quiero invitarte a nuestro partido que empieza a las cinco.

Meryl: ⁹De acuerdo. ¹⁰**Terminaré** todo dentro de poco e **iré** ahí.

Juan: 11 Vale, hasta luego.

Meryl: 12 Adiós.

《語句》sonar [自] (語根母音変化)鳴る teléfono [男] 電話 llamar [他] 呼ぶ club [男] クラブ fútbol [男] サッカー estarás →文法の規則 ocupado [形] 忙しい tarde [女] 午後 tarea [女] 宿題 clase [女] 授業 español [男] スペイン語 ¿cuándo? [疑] [副] いつ? terminarás →文法の規則 es que ~ [成句] 実は ~なのです invitar [他] 招待する partido [男] 試合 empezar [自] (語根母音変化)始まる a las +数字 [成句] ~時に de acuerdo [成句] オーケー、了解 terminaré →文法の規則 todo [副] すべて dentro de poco [副] すぐに e そして (接続詞 y は i, hi の前で e になります) iré →文法の規則

現在や未来のことを推量するときに使う**推量形**は「不定詞 + é, ás, á, emos, éis, án」という語尾をつけます。語尾は haber の活用(\rightarrow 6.1)と似ています。

〔ar 動詞〕 pasar		
pasar-é pasar-e-mos		
pasar-á-s	pasar-é- is	
pasar-á	pasar- á -n	

〔er 動詞〕 comer		
comer-é comer-e-mos		
comer-á-s	comer-é-is	
comer-á	comer-á-n	

〔ir 動詞〕 subir		
subir-é subir-e-mos		
subir-á-s	subir-é- is	
subir-á	subir-á- n	

言葉の素材:「時」を示す副詞句

1. 今日の朝、今日の午後、今晩 esta mañana, esta tarde, esta noche

2. もうすぐ、2 時間したら、3 日後に dentro de poco, dentro de dos horas, dentro de tres días

【練習 7.1】ほかの人にこれからの予定を聞いてみましょう。動詞の推量形を使いましょう。

• ¿Estudiarás hoy en casa? — No, qué va. Iré a la biblioteca. [vídeo-1]

基礎単語【つ】ついに por fin, 通訳する interpretar, 使う usar, 疲れる cansarse, 月(天体)luna f,(暦)mes m, 着く llegar, 机 escritorio m,mesa f, 作る hacerhago

2 直説法進行形

MINITEXTO: Meryl y Ana

(電話が鳴る)

アナ:1もしもし?

メリル:2もしもし、メリルよ。

アナ:³あら、メリル。⁴元気?⁵どこに いるの?⁶何してるの?

メリル:⁷サッカークラブに来ているの。 ⁸試合を見ているのよ。

アナ:9どのチームが試合してるの?

メリル: ¹⁰ フアンのチームと法学部の チームよ。

アナ: ¹¹ フアンはどう? ¹² ちゃんとプレイしている?

メリル: 13 キーパーをしていて、とても よく守っているわ。 (Suena el teléfono.)

Ana: ¹; Sí?

Meryl: 2Hola, soy Meryl.

Ana: ³Hola, Meryl. ⁴¿Qué tal? ⁵¿Dónde estás? ⁶¿Qué **estás haciendo**?

Meryl: ⁷Estoy en el club de fútbol. ⁸Estoy viendo un partido.

Ana: ⁹¿Qué equipos **están jugando**?

Meryl: ¹⁰El equipo de Juan y el de la Facultad de Derecho.

Ana: ¹¹¿Qué tal Juan? ¹²¿**Está jugando** bien?

Meryl: ¹³Juega de portero y **está defende** muy bien.

《語句》estás haciendo →文法の規則 **estoy viendo** →文法の規則 **equipo** 〔男〕チーム **jugar** 〔自〕遊ぶ、プレーをする **derecho** 〔男〕法律 **portero** 〔男〕キーパー **defender** 〔他〕守る;〔自〕守備のプレーをする

基礎単語【つ】つける poner-pongo,土 tierra f,続く(経過)durar,(後に)seguirsigo,続ける continuar-continúo,包む envolver-envuelvo,綴(つづ)る deletrear,綱 cuerda f,soga f,繋ぐ atar,妻 esposa f,爪 uña f,冷たい frío,強い fuerte 【て】手 mano f,出会う encontrarse-me encuentro,手紙 carta f,敵 enemigo mf,~できる poder-puedo,出口 salida f,デザート postre m,テスト examen m,prueba f,鉄 hierro m,手伝う ayudar,鉄道 ferrocarril m,テニス tenis m,手袋 guantes m.pl,寺 templo m,出る salir-salgo,テレビ televisión f,天気 tiempo m,電車 tren m,電池 pila f,電話 teléfono m,電話する llamar (por teléfono) 【と】ドア puerta f,ドイツ Alemania,ドイツの[人・語]alemán,alemana,銅 cobre m,道具 herramienta f,当然 naturalmente,到着 llegada f,動物 animal m,遠い lejano

(1) 進行形

「進行中のできごと」(~している)を示す**進行形**は「estar の活用形+現在分詞」で表わします。

pasar			
est-oy	pas-a-ndo	est-a-mos	pas-a-ndo
est-á-s	pas-a-ndo	est-á-is	pas-a-ndo
est-á	pas-a-ndo	est-á-n	pas-a-ndo

(2) 現在分詞

• [ar 動詞] pasar pas-a-ndo

• [er 動詞] **comer** com-ie-ndo

• (ir 動詞) subir sub-ie-ndo

言葉の素材

サッカー Fútbol

- フォワード、ミッドフィールダー (ハー el delantero, el mediocampista, la フ)、ディフェンス、キーパー defensa, el portero
- 2. ボールをパスする、ミスをする、攻撃す pasar la pelota, fallar, atacar, defender る、守る

【練習7.2】例のように進行形を使って試合の様子を言ってみましょう。

- El delantero de nuestro equipo **está atacando**.
- La defensa del otro equipo **estaba defendiendo** muy bien.

基礎単語 【と】遠くに lejos,通り calle f,通る pasar,時 tiempo m,ときどき a veces,読書 lectura f,特別の especial,時計 reloj m,どこ dónde,都市 ciudad f,年 año m,年上の mayor,年下の menor,図書館 biblioteca f,閉じる cerrar-cierro,どちら ¿cuál?

.....

3 比較級と最上級

MINITEXTO: Ana y Meryl

アナ:1試合の様子はどう?

メリル:²私たちのチームが相手よりも たくさんゴールを入れて、3対2よ。

アナ:3 ああ、いいわね! 4 私たちのチームは大学で一番強いのよ。

メリル: ⁵ それは知らなかったわ。 ⁶ 私 たちのチームが勝ったら 3 人でお 祝いをしましょう。 ⁷ どう?

アナ: ⁸残念だけど今日はだめ。 ⁹来週 ならば今よりも仕事が少ないんだ けど…

メリル: ¹⁰ わかった、それじゃ別の機会 にしましょう。 ¹¹ さようなら。

アナ:12またね。

Ana: 1¿Cómo va el partido?

Meryl: ²Nuestro equipo ha metido **más** goles **que** el otro: 3 a 2.

Ana: ³¡Ay qué bien! ⁴El nuestro es **el mejor** de la Universidad.

Meryl: ⁵No lo sabía. ⁶Si gana el nuestro, vamos a celebrarlo los tres. ⁷¿Qué te parece?

Ana: ⁸Lo siento, pero hoy no puedo. ⁹La semana que viene tengo **menos** trabajo **que** ahora ...

Meryl: ¹⁰Bueno, entonces lo dejamos para otra ocasión. ¹¹Adiós.

Ana: 12 Hasta luego.

《語句》。Cómo va ~?〔成句〕~はどうなっていますか? meter 〔他〕入れる más goles que →文法の規則 gol 〔男〕ゴール el otro 〔代名〕別(もうひとつ)のもの 3 a 2 3 対 2 el mejor →文法の規則 si 〔接〕~もし~ならば ganar 〔自〕 勝つ vamos a +不定詞〔成句〕~しましょう celebrar 〔他〕祝う parecer 〔自〕 思える lo siento 〔成句〕残念です,すみません semana 〔女〕週 menos … que ~ →文法の規則 bueno 〔形〕よい entonces 〔副〕それでは dejar 〔他〕後に回す para 〔前〕~のために otro 〔形〕別の ocasión 〔女〕機会

基礎単語【と】とても muy, 隣の vecino, 怒鳴る gritar, 飛ぶ volar-vuelo,トマト tomate m,止まる pararse,止める parar, 友達 amigo mf,土曜日 sábado m,トラ tigre m,トランプ naipe m,鳥 ave f, pájaro m,取り出す sacar,取る tomar,ドル dólar m,どれ cuál,泥棒 ladrón m,ladrona f 【な】ない no hay,ナイフ cuchillo m,直す corregir-corrijo,中 interior m,長い largo,中庭 patio m,仲間 compañero mf,泣く llorar,投げる tirar

(1) 比較級

優等比較級: más + 名詞·形容詞·副詞 + que …劣等比較級: menos + 名詞·形容詞·副詞 + que …

(2) 比較級の不規則形

形容詞	副詞	比較級	
bueno 良い	bien 良く	mejor より良い・より良く	
malo 悪い	mal 悪く	peorより悪い・より悪く	

(3) 最上級

優等最上級: 定冠詞 + **más** + 形容詞 + (**de** ···) 劣等最上級: 定冠詞 + **menos** + 形容詞 + (**de** ···)

【練習 7.3】いろいろなものを比べながら比較級や最上級の文を作ってみましょう。

- Este libro es más caro que aquél.
- ¿Qué te parece este libro? Ay, este es **el más interesante** de todos. [vídeo-2]

+ + +

【課題 7.a】10年後または20年後の自分を想像して、いろいろなことを推量形や推量進行形(estar の推量形+現在分詞)で書いてみましょう。

¿Qué vas a hacer en el futuro? — Dentro de tres años, estaré trabajando en una compañía extranjera. [vídeo-3]

【課題 7.b】新聞のスポーツ欄や広告などを見ながらいろいろな比較級や最上級の文を作ってみましょう。

• Dentro de las tres, la videocámara de esta marca es la mejor.

8課 Lección 8

この課で学ぶこと:いくつかの動詞は推量形で不規則変化をします。「時」や「天候」は無主語文で表現することがあります。ほかに、estar「所在」と haber「存在 | の違いに注意しましょう。

1 直説法推量・不規則変化

MINITEXTO: Meryl y Ana

- メリル:¹アナ、アルカラには電車で行 ける?
- アナ:²うん。³ それからマドリードと アルカラ間のバスもあるわよ。
- メリル:⁴フアンはバスでの行き方を知 らないんじゃないかな…
- アナ:5いいわ、それでは、あなたたち は私と一緒に来て。610時にアトー チャから出発しましょう。7私はあ なたたちを駅で待っているわ。8い い?
- メリル:9いいわ。10ありがとう。

- Meryl: ¹Ana, ¿**podremos** ir a Alcalá en tren?
- Ana: ²Sí. ³También **hay** autobuses entre Madrid y Alcalá.
- Meryl: ⁴Juan no **sabrá** cómo ir en el autobús ...
- Ana: ⁵Bueno, pues, entonces **vendréis** conmigo. ⁶**Saldremos** de Atocha a las diez. ⁷Os espero en la estación. ⁸¿Vale?

Meryl: 9De acuerdo. 10; Gracias!

《語句》podremos → 文法の規則 tren〔男〕電車 también〔副〕 ~ もまた~です hay → 文法の規則 autobús 〔男〕バス entre ... y ... 〔前〕 (~と~の) 間に sabrá → 文法の規則 cómo 〔疑〕どのようにして entonces 〔副〕それでは vendréis, saldremos → 文法の規則 estación 〔女〕駅 de acuerdo 〔成句〕よるしい

.....

基礎単語【な】なぜ?¿por qué?, なぜなら porque, 夏 verano m, 何?¿qué?,何か algo, 名前 nombre m, 生の crudo, 波 ola f, 涙 lágrima f, 習う aprender,鳴る sonar-suena, 南西 suroeste m, 南東 sureste m, 南米 América del Sur

文法の規則:推量形・不規則変化

(1) e が消失

poder ~できる	
podr-é podr-e-mos	
podr -á-s	podr -é-is
podr-á-n	
同・saher 知る guerer ~したい	

(2) 語尾の e, i が d に変化

tener 持つ		
tendr-é tendr-e-mos		
tendr-á-s	tendr-é-is	
tendr-á tendr-á-n		
同 : poner 置く、salir 出る、venir 来る		

(3) 語根が短縮

hacer する・作る		decir 言う	
har-é	har-e-mos	dir-é dir-e-mos	
har -á-s	har-é-is	dir-á-s	dir-é-is
har-á	har -á-n	dir-á	dir -á-n

言葉の素材

「疑問詞+不定詞」は「義務」「可能性」を示します。

1. 駅への行き方を知っている

saber cómo ir a la estación

- 何を言う[する、書く]べきかを知っている
- saber **qué decir** [hacer, escribir]
- 仕事をいつ始めたらよいかを知っている
- saber cuándo empezar el trabajo

【練習 8.1】疑問詞と不定詞を組み合わせて文を作ってみましょう。

• Juan no sabrá qué decir a Ana.

基礎単語【に】匂い olor m, 匂う oler - huelo, 苦い amargo, 二月 febrero m, 肉 carne f, 憎む odiar, 逃げる huir-huyo, 西 oeste m, 日曜日 domingo m, 日 日本 Japón, 記 diario m. 日本の [人・語] japonés, japonesa, ニュース noticias fpl, 似る parecerse-me parezco, 煮る cocer-cuezo, 庭 jardín m, 人形 muñeca f, 人間 ser humano m, ニンジン zanahoria f

.....

2 無主語文

MINITEXTO: Meryl y Juan

メリル:1明日はどんな天気かしら?

フアン:²少し寒いかもしれないけれど、 雨は降らないだろうね。

メリル:3 さてと、4 今何時?

フアン:58時15分。

メリル: ⁶まあ、もう遅いのね。⁷寮に 帰らないと。⁸じゃあここで。⁹ま た明日。

フアン:10オーケー、また明日。

Meryl: 1¿Qué tal tiempo **hará** mañana?

Juan: ²Hará un poco de frío, pero no **llover**á.

Meryl: 3Bueno. 4; Qué hora es?

Juan: 5Son las ocho y cuarto.

Meryl: ⁶ ¡Uy!, ya **es** tarde. ⁷Tengo que volver a la residencia. ⁸Te dejo. ⁹Hasta mañana.

Juan: 10 Vale, hasta mañana.

《**語句》tiempo**〔男〕天気、天候、時 hará →文法の規則 mañana〔副〕明日 un poco〔成句〕〔副〕少し frío〔男〕寒さ lloverá →文法の規則 ¿Qué hora? 何時? cuarto〔男〕1/4, 15 分 tarde〔副〕遅く volver〔自〕戻る、帰る(語根母音変化) residencia〔女〕寮 dejar〔他〕置いていく、別れる

文法の規則

[1] 無主語文

「時」を表す表現、「天候」を表す動詞や hay que などを使った文には主語がありません。

- 1. ガリシアでは雨がよく降ります。 En Galicia **llueve** mucho.
- 2. 夏にはとても暑くなります。 En verano hace mucho calor.
- 3. 何時ですか?—1 時です。/ 1 時半 ¿Qué hora **es**? **Es** la una. / **Es** la una y です。/ 2 時半です。/ 5 時 10 分前 cuarto. / **Son** las dos y media. / **Son** las cinco です。 menos diez.
- 4. 勉強をしなければいけません。 Hay que estudiar.

[2] 数詞. 200 から 1000 まで

 $200 \sim 900$ の数詞は $2 \sim 9$ の数詞に cientos をつけて作ります。500 だけが特殊です。700, 900 の sete, nove にも注意が必要です。それぞれの女性形(-as) があります。1000 は mil といい、数字で書くときは千の位にピリオド(.) を使います。ただし、年を示すときはピリオド(.) をつけません。

(100 cien)	600 seiscientos, -tas
200 doscientos, -tas	700 setecientos, -tas
300 trescientos, -tas	800 ochocientos, -tas
400 cuatrocientos, -tas	900 novecientos, -tas
500 quinientos, -tas	1.000 mil

2. 389 trescientos ochenta y nueve

3. 700 軒の家 700 (setecientas) casas

4. 全部で 1500 円です。 Son 1.500 (mil quinientos) yenes en total.

5. その子は 2005 年に生まれました。 El niño nació en el año 2005 (dos mil cinco).

【練習 8.2】時計の絵を描いて、時刻を質問したり、それに答えたりする練習を しましょう。

無主語文について

「雨が降る」**llover**,「暑い [寒い]」**hacer calor [frío]** などの「天候」を示す動詞を使う文には主語がありません。日本語では「雨」が主語になりますが、スペイン語では**動詞だけで文が完結**します。

時刻を示すときにも主語がなく、1 時 (la una) ならば ser 動詞は es となり、2 時 (las dos) 以降は son を使って、**動詞と補語の人称・数を一致**させます。

「Hay que + 不定詞」は「(一般に誰でも)~しなければいけない」という意味で主語が示されませんが、「Tengo que + 不定詞」は「私は~しなければいけない」という意味で「私」という主語があります。

3 estar ≥ haber

MINITEXTO: Ana y Meryl

- アナ: 1 さあ、セルバンテス広場に着いたね!
- メリル:²すばらしいわ。³あの中央に あるのは何?
- アナ:4ミゲル・デ・セルバンテスの像よ。
- メリル:⁵セルバンテスの家は近くにあるの?
- アナ: 6 ううん、ここから遠いところに あるの。7 後で見に行きましょう。 8 でも、まずは大学の中にある中庭 を見に行きましょう。
- メリル:9そうね!

- Ana: ¹¡Ya **estamos** en la Plaza de Cervantes!
- Meryl: ²Es impresionante. ³¿Qué **hay** ahí en el centro?
- *Ana*: ⁴Es la estatua de Miguel de Cervantes.
- Meryl: ⁵¿La Casa de Cervantes **está** cerca?
- Ana: ⁶No, **está** lejos de aquí. ⁷Luego iremos a verla. ⁸Pero primero vamos a ver los patios que **hay** en el interior de la Universidad.
- Meryl: 9; Vale!

《語句》plaza〔女〕広場 impresionante 〔女〕印象的な、すばらしい hay →文法の規則 centro 〔男〕中央 estatua 〔女〕像 cerca 〔副〕近くで・に lejos 〔副〕遠くで・に luego 〔副〕後で primero 〔副〕最初に →文法の規則 patio 〔男〕中庭 interior 〔男〕内部、中

文法の規則

[1] estar \succeq haber

estar は「存在することがわかっているものについて、それがどこにあるのか」(「所在」)を示し、haber は「存在するか、しないのか」を述べるときに使います。hay は直接目的語で存在するものを示します。

この近くに地下鉄の駅はありますか?

¿Hay una estación de metro cerca?

一ええ、あります。そこにあります。

— Sí, la **hay. Está** ahí.

[2] 序数

- 1. 1番、2番、3番、4番、5番 1°. primero (primer), 2°. segundo, 3°. tercero (tercer), 4°. cuarto, 5°. quinto,
- 2. 6番、7番、8番、9番、10番 **6°. sexto, 7°. séptimo, 8°. octavo, 9°. noveno, 10°, décimo**
- 3. フアンはこの教室の4番目の列に Juan está en la **cuarta** fila de esta aula. います。
- 4. 私はスペイン語の第一冊とこの叢 Necesito el **primer** libro de español y el **ter**書の第三巻が必要です。 **cer** tomo de esta colección. [vídeo-2]

【練習 8.3】HABER と数字を使って文を作ってみましょう。

• Entre Barcelona y Madrid hay 621 (seiscientos veintiún) kilómetros.

Ávila						
717	Barcelona					
401	620	Bilbao				
243	583	158	Burgos			
457	908	795	637	Córdoba		
534	868	829	671	166	Granada	
115	621	395	237	400	434	Madrid

Distancia entre las ciudades (kilómetros)



【課題 8.a】 西暦 2020 年、2050 年、2100 年など未来の世界の様子を想像してスペイン語で表現してみましょう。

En el año 2050 ya no habrá problemas de comunicación internacional.

【課題 8.b】大学や身近な環境を見て、その中にあるものを hay や estar を使って説明してみましょう。

9課 Lección 9

この課で学ぶこと:「~だったでしょう」という意味で過去を推量すると きに**過去推量形**を使います。**再帰動詞**にはいろいろな意味があります。

1 直説法過去推量・規則変化

MINITEXTO: Ana y Meryl

アナ:1さあ、大学に着いた。

メリル:²とても静かね。³私はこの雰囲気好き。

アナ: ⁴ フアンが着くのが遅くなって、 午後に私たちに合流するって、言っ てきたわ。

メリル:⁵わかった。⁶それじゃ一緒に セルバンテスの家に行きましょう。 ⁷わたしとても楽しみ。⁸何時に着 くのかな。

アナ:⁹フアンは家で食事をして、3時 ごろに私たちと合流するんだって 言ってたわ。

メリル:10オーケー。

Ana: ¹Ya estamos en la Universidad.

Meryl: ²Es muy tranquilo. ³Me gusta el ambiente.

Ana: ⁴Juan me dijo que **llegaría** tarde y **estaría** con nosotras esta tarde.

Meryl: ⁵Vale. ⁶Entonces vamos juntos a la Casa de Cervantes. ⁷Me hace mucha ilusión. ⁸¿A qué hora llegará?

Ana: ⁹Me dijo Juan que **comería** en su casa y que **estaría** con nosotras sobre las tres.

Meryl: 10 Vale.

.....

《語句》ya〔副〕もう、すでに universidad〔女〕大学 tranquilo 〔形〕静かな ambiente 〔男〕雰囲気 llegaría, estaría →文法の規則 entonces 〔副〕それでは ilusión〔女〕夢 ¿a qué hora?〔疑〕何時に comería, estaría →文法の規則 sobre la(s)〔前〕およそ~時に

基礎単語【ぬ】縫う coser, 脱ぐ quitarse, 盗む robar, 布 tela f,濡れる mojarse 【ね】根 raíz f,願い deseo m 願う desear, ネクタイ corbata f,ネコ gato m,ネズミ ratón m, 値段 precio m, 熱する calentar-caliento, 寝る dormir-duermo, 年齢 edad f

【の】ノート cuaderno m, 望む desear, 飲み物 bebida f, 飲む beber, 乗る subir(a)

過去のことを推量するときに使う**過去推量形**は、「推量形と同じ語根+ fa+人称語尾」で作ります。

〔ar 動詞〕 pasar		〔er 動詞〕 comer	
pasar- <i>ía</i>	pasar- <i>ía</i> -mos	comer-ía	comer-ía-mos
pasar- <i>ía</i> -s	pasar- <i>ía</i> - is	comer-ía-s	comer-ía-is
pasar- <i>ía</i>	pasar- <i>ía</i> -n	comer-ía	comer-ía-n

〔ir 動詞〕 subir		
subir- <i>ía</i>	subir- <i>ía</i> -mos	
subir- <i>ía</i> - s	subir- <i>ía</i> - is	
subir- <i>ía</i>	subir- <i>ía</i> - n	

言葉の素材:時刻

1. 朝の9時に a las nueve de la mañana

2. 10 時 15 分に、午後の 1 時に a las diez y cuarto, a la una de la tarde,

3. 夜の9時半に a las nueve y media de la noche

【練習9.1】伝言をスペイン語で表現してみましょう。

- Ana decía que **comería** en casa a las dos.
- ¿Qué te dijo Juan? Ah, me dijo que el próximo domingo **estaría** en casa. [vídeo-1]

基礎単語【は】歯 diente m, 葉 hoja f, 場合 caso m, パーティー fiesta f, 灰色 gris m, 入る entrar (en), 墓 tumba f, ばかな tonto, 箱 caja f, 橋 puente m, 始まる・始める empezar-empiezo, 初めて por primera vez, 場所 lugar m, 走る correr, バス autobús m, パソコン ordenador m, 旗 bandera f, 肌 piel f, バター mantequilla f, 裸の desnudo, 働く trabajar

2 直説法過去推量・不規則変化

MINITEXTO: Juan, Ana y Meryl

- ファン:1やあ、君たち、2ずいぶん待った? アナ:3そうよ、かなりね。4あなた3時にはここに来れるって言ったじゃないの。5それで今は3時半よ。6私たちもう帰ろうとしていたのよ。
- フアン:⁷本当に悪いと思っているよ。 ⁸君たちがいなくなったら僕はどう したらいいんだろう。⁹午後はみん なでどこに行く?
- メリル: ¹⁰ セルバンテスの家に行ってみ たいな。¹¹ ついに私の夢をかなえる の!

- Juan: ¹¡Hola, chicas! ²¿Habéis esperado mucho?
- Ana: ³Pues sí, bastante. ⁴Dijiste que **podrías** estar aquí a las tres. ⁵Y son las tres y media. ⁶Estábamos a punto de irnos.
- Juan: ⁷De verdad que lo siento. ⁸¿Qué **haría** yo sin vosotras? ⁹¿Adónde vamos a ir esta tarde?
- Meryl: ¹⁰Me gustaría ir a la Casa de Cervantes. ¹¹¡Por fin voy a hacer realidad mi sueño!

《語句》chico 〔男女〕男[女]の子 esperar 〔他〕待つ bastante 〔副〕かなり、十分に podrías →文法の規則 media 〔女〕半分、30 分 a punto de 〔成句〕~しようとする irse 〔再〕行ってしまう、帰る de verdad 〔成句〕本当に lo siento 〔成句〕悪く思う haría →文法の規則 sin 〔前〕~なしに、~がなくて ir a (これから)~する me gustaría ~してみたい por fin 〔成句〕〔副〕ついに realidad 〔女〕現実 sueño 〔男〕夢

基礎単語【は】八月 agosto m, 花 flor f, 鼻 nariz f, 話す hablar, バナナ plátano m, 母 madre f, ハム jamón m, 早い temprano, 速い rápido, バラ rosa f, 払う pagar, 針 aguja f, 春 primavera f, パン pan m, ハンカチ pañuelo m 【ひ】火 fuego m, ピアノ piano m, ビール cerveza f, 東 este m, 光 luz f, 弾 く tocar, 低い bajo, 飛行機 avión m, 美術館 museo m, 左 izquierda f, 左の izquierdo, 必要な necesario, 人 persona f, 秘密(の) secreto, 冷やす enfriarenfrío, 費用 gasto m, 秒 segundo m, 病院 hospital m, 病気 enfermedad f, 病気の enfermo, 病人 enfermo mf, 開く abrir, 昼 día m, ビル edificio m, 広い ancho, 広場 plaza f

【ふ】プール piscina f, 増える aumentar, 深い profundo, 武器 arma f, 服 ropa f

推量形で不規則変化する動詞は、その語根を**過去推量の不規則変化**にも使います。

(1) e が消失

(2) 語尾の e, i が d に変化

poder		tener	
podr -ía	podr -ía-mos	tendr-ía	tendr-ía-mos
podr -ía-s	podr-ía-is	tendr-ía-s	tendr-ía-is
podr-ía	podr -ía-n	tendr-ía	tendr-ía-n
同:saber, querer		同: pone	er, salir, venir

(3) 語根が短縮

hacer		decir	
har-ía	har-ía-mos	dir-ía	dir-ía-mos
har -ía-s	har-ía-is	dir-ía-s	dir-ía-is
har-ía	har -ía-n	dir-ía	dir-ía-n

【練習 9.2a】 例のように、「…がいなければ~できないでしょう」、「…がなければ~できないでしょう」という意味の文を作ってみましょう。

- Sin ti no podría ir a la estación solo [sola].
- Sin este diccionario no podría leer estos libros.

【練習 9.2b】「Me gustaría +不定詞」を使って文を作ってみましょう。

 Me gustaría ir de compras. ¿Podrías acompañarme? — Sí, claro, a mí también me gusta ir de compras. [vídeo-2]

基礎単語【ふ】防ぐ proteger-protejo, 蓋 (ふた) tapa f, ブタ cerdo m, 太い grueso, 船 barco m, 冬 invierno m, フランス Francia, フランスの [人・語] francés, francesa, 古い viejo, antiguo, 風呂 baño m, 分 minuto m, 文化 cultura f, 文学 literatura f

3 再帰動詞

- アナ:¹それできっと、フアン、あなた 今日の朝はずいぶん遅く起きたん でしょう。
- フアン:²うん、2時ごろ、2時半に起きた。 ³シャワーを浴びてから急いで来た んだ。
- アナ: 4 眠そうな顔をしているもんね。 5 自分の顔、鏡で見た?
- フアン:6うん、でもとても急いで。
- メリル:⁷あなたたち携帯で連絡しない の?
- フアン:⁸うん、実はぼくの携帯、電池 切れなんだ。⁹ほら。¹⁰それでアナ に連絡ができなかったんだ。¹¹ご めんね。

MINITEXTO: Ana, Juan y Meryl

- Ana: ¹Y claro, Juan, **me imagino** que **te has levantado** muy tarde esta mañana.
- Juan: ²Sí, **me he levantado** sobre las dos, a las dos y media. ³**Me he lavado** y he venido corriendo.
- Ana: ⁴Todavía tienes cara de dormido. ⁵¿**Te has mirado** en el espejo?
- Juan: 6Sí, pero muy rápidamente.
- Meryl: 7¿No **os comunicáis** por el móvil?
- Juan: ⁸Sí, lo que pasa es que mi móvil se me ha quedado sin batería.
 ⁹Mirad. ¹⁰Y no he podido comunicarme con Ana. ¹¹¡Lo siento!

《語句》 claro〔感〕もちろん me imagino imaginarse〔再〕想像する →文法の規則 te has levantado levantarse〔再〕起きる、起床する media〔女〕半分、30 分 me he lavado lavarse〔再〕自分の体を洗う →文法の規則 correr〔自〕走る cara〔女〕顔 dormido〔形〕寝ている Te has mirado mirarse〔再〕自分の姿を見る espejo〔男〕鏡 rápidamente〔副〕急いで os comunicáis comunicarse〔再〕互いに連絡をとる móvil〔男〕携帯電話 lo que pasa es que 実は~です se me ha quedado quedarse〔再〕~になる(me は「利害」の意味の間接目的語、ここでは「私に」 → 「私にとって」 → 「私の携帯が」という意味)batería〔女〕電池、バッテリー mirad〔感〕ほら comunicarme con comunicarse con〔再〕~と連絡をとる

再帰動詞とは**再帰代名詞**とともに使われる動詞です。再帰代名詞の人称・数は主語と一致します。3人称では単数と複数で se が使われます。6種類の用法があります。

lavarse (自分の) 体を洗う		
me lav-o	noslav-a-mos	
te lav-a-s	os lav-á-is	
se lav-a	se lav-a-n	

(1) 直接的再帰・間接的再帰:「自分を」、「自分に」の意味

1. 母親が彼の顔を洗ってあげています。 La madre le **está lavando** la cara.

2. フアンは顔を洗っていません。 Juan no se ha lavado la cara.

(2) 相互用法:「お互いに」の意味

1. 私はアナに到着が遅れることを伝えま **He comunicado** a Ana que llegaría tar-した。 de.

2. 最近では私たちはEメールで頻繁に連 Últimamente **nos comunicamos** por e-絡しています。 mail con frecuencia.

(3) 自動詞化: 他動詞が自動詞の意味に変化

1. 私は窓を開けることにします。 Voy a **abrir** la ventana.

2. 窓は風で開いてしまいました。 La ventana **se ha abierto** con el viento.

(4) 転意: 意味が微妙に変化する動詞があります

1. 私はパン屋に行きます。 **Voy** a la panadería.

2. もう帰るの? — うん、帰る ¿Ya te vas? — Sí, me voy.

- (5) 受動態: 主語は「人」ではなく「もの」に限られ、3人称で使われます。
- このお皿はおいくらで売っていただけ ¿A cómo vende usted este plato?
 ますか?
- 2. ここで列車の切符が売られています。 **Se venden** aguí billetes de ferrocarril.
- (6) 一般人称: 3人称単数で使われます。
- 1. 彼はいつも本当のことを言います。 Siempre **dice** la verdad.
- 2. 日本語では gracias をどのように言いま ¿Cómo **se dice** «gracias» en japonés? すか?

言葉の素材:再帰動詞

- 1. パーティーを楽しむ (私はとても楽しん **divertirse** en la fiesta (Me div<u>ie</u>rto でいます。 / 私たちは楽しんでいます。) mucho. / Nos divertimos.)
- 2. 起きる(私は起きます。/私たちは起き **despertarse** temprano (Me desp<u>ie</u>rto. / ます。) Nos despertamos.)
- 3. 互いに連絡する (私たちは/彼らは連絡 **comunicarse** (Nos comunicamos. / Se を取り合っています。 comunican.)
- 4. メリルという名前です (私はメリルとい **llamarse** Meryl (Me llamo Meryl. / う名前です。/ 君はアナという名前? ;Te llamas Ana?)
- 5. 立ち去る、帰る (私は帰ります。 / 私た **irse** (Me voy. / Nos vamos.) ちは帰ります)

【練習 9.3】

例を参考にして再帰動詞を使う文を作りましょう。

- Hola, ¿cómo **te llamas**? **Me llamo** Juan. [vídeo-3]
- Hasta mañana. **Nos veremos** el lunes. Hasta el lunes. [vídeo-4]
- Bueno, **me voy** a clase. ¿Vale? Vale, hasta luego. [vídeo-5]



【課題 9.a】 Me gustaría... と ¿Podría...? を使って文を作ってみましょう。

- Me gustaría ir de compras. ¿Podrías acompañarme?
- **Me gustaría** leer esta revista. ¿**Podrías** dejármela por unos días? 【課題 9.b】身につけるもののスペイン語名を調べて、**ponerse** と **quitarse** を使った文を作ってみましょう。
 - **ponerse** [**quitarse**] el sombrero [la corbata, la camisa, la chaqueta, los pantalones, la falda, los calcetines, los zapatos]
 - Nunca **me pongo** esta corbata. No me gusta.
 - Hay que **quitarse** los zapatos al entrar en una casa japonesa.

再帰代名詞・再帰動詞・再帰文

動詞の目的語代名詞が動詞の主語と同じ場合、その代名詞を**再帰代名詞**と呼び、動詞を**再帰動詞**、文を**再帰文**と呼びます。

例:「彼女は鏡で彼女自身を見ています。」Ella **se está mirando** en el espejo.

/ 英 She is looking at herself in the mirror.

この文は、次の他動詞の文と比較すると基本的に同じ仕組みになっていることがわかります。

例:「彼女は君を見ています。」Ella te **está mirando**. / 英 *She is looking at you*.

一方、このような「自分自身を」という意味があまり感じられない**再帰文**があります。たとえば次の文は「自分自身を傷つけた」というわけではなく、「自分がけがをした」という意味になります。

例:「彼はけがをしました。」**Se lastimó**. / 英 *He hurt himself*.

このような**再帰文**では、ほとんど自動詞と同じと思ってよいでしょう。他動詞が**再帰動詞**となると自動詞の意味に変化するのです。

他にも「お互いに」という意味の再帰文もあります。

例:「友人同士は助け合うものです。」Los amigos se ayudan.

3 人称 se に限られる受動態と一般人称の用法にも注意しましょう。複数では 受動態だけですが、単数の場合の場合は多くの場合どちらとも解釈できます。

例:「解決法があると思われます。」**Se supone** que hay una solución.

10 課 Lección 10

この課で学ぶこと:この課から**接続法**を学びます。接続法は話者がとくにはっきりとした事実として認識されていないことを述べるときに使います。この課では**接続法の現在形**を扱います。

1 接続法現在・規則変化

MINITEXTO: Meryl y Juan

- メリル:1ほとんど確実なんだけど、私 の弟のケンが私に会いに来るかも しれないわ。
- フアン:²「だれ(キエン)」だって?³「だ れ」という名前なの?
- メリル: 4 いいえ。5 ケンっていう名前 なの。6 ここに書くから。K, E, N. 7 発音はあなたたちにとってあまり 難しいとは思わないけど。
- フアン: 8いや、発音は本当に難しいよ。 9いつか教えてほしいな。

メリル:10いいわよ。

Meryl: ¹Es muy probable que me **visite** mi hermano Ken.

Juan: ²¿Quién? ³¿Se llama 'quién'?

Meryl: ⁴No. ⁵Se llama *Ken*. ⁶Te lo deletreo: ka, e, ene. ⁷No creo que pronunciarlo **resulte** muy difícil para vosotros.

Juan: ⁸Bien, la pronunciación sí que es difícil. ⁹Espero que un día me la **enseñes**.

Meryl: 10De acuerdo.

《**語句》probable** 〔形〕可能性がある hermano 〔男女〕兄弟姉妹 deletrear 〔他〕 綴る pronunciar 〔他〕発音をする resulte resultar 〔自〕~という結果になる → 文法の規則 difícil 〔形〕難しい pronunciación 〔女〕発音 esperar 〔他〕~を期待する、望む enseñes enseñar 〔他〕教える →文法の規則

基礎単語【へ】平和 paz f, ページ página f, 下手な torpe, ベッド cama f, 別の otro, 部屋 cuarto m, habitación f, 減る disminuir-disminuyo, 変化 cambio m, 勉強 estudio m

接続法現在の活用語尾は ar 動詞には語根に母音 e をつけ、er 動詞と ir 動詞には母音 e をつけて、その後にゼロ、er がいう人称を示す語尾をつけます。

〔ar 動詞〕 pasar	
pas-e	pas-e-mos
pas-e-s	pas-é-is
pas-e	pas-e-n

〔er 動詞〕 comer	
com-a	com-a-mos
com-a-s	com-á-is
com-a	com-a-n

〔ir 動詞〕 subir	
sub-a	sub-a-mos
sub-a-s	sub- á-is
sub-a	sub-a-n

接続法は主に従属節(名詞節、形容詞節、副詞節)の中で用いられ、「**願望**」「**可能性**」「**否定**」「**疑惑**」など、話者がとくにはっきりと**事実として認識していないこと**を述べます。

- 1. 君のお父さんは君に今日の午後電話を Tu padre quiere que le **llames** hoy por かけてほしいと言っています。 la tarde.
- 明日はみんなで一緒に食事をするかも Es probable que comamos todos juntos しれません。 mañana.
- 3. 私はまた物価が上がるとは思いません。 No creo que los precios **suban** otra vez.

【練習 10.1】あなたが思っていることと疑っていることを書いてみましょう。

• ¿Crees que Ana y Juan llegarán a tiempo? — Creo que Ana es muy puntual, pero no creo que Juan llegue a tiempo. [vídeo-1]

2 接続法現在・語根母音変化

MINITEXTO: Ana, Meryl y Juan

アナ:1あなたの弟、いつ着くの?

メリル:2今度の火曜日よ。3彼はサッカー が好きでスペイン語を勉強してい るの。4それで今、とうとうスペイ ンにやって来るの。

フアン: ⁵スペイン語を学んでいるのなら、それを使ってみたくなるのはあたりまえだよね。 ⁶もちろんここで、僕らの大学で練習を続けるといいよ。 ⁷そして漫画やアニメのことを何か話してほしいな。

アナ: 8スペイン旅行を大いに楽しんで くれるといいわね。 Ana: 1¿Cuándo llega tu hermano?

Meryl: ²El próximo martes. ³Está estudiando español porque le gusta el fútbol. ⁴Y ahora por fin viene a España.

Juan: ⁵Es natural que, si está aprendiendo español, **quiera** usarlo. Lo lógico es que **siga** practicando aquí en nuestra Universidad. ⁷Y espero que nos **cuente** algo sobre cómics y sobre dibujos animados.

Ana: ⁸Ojalá se **divierta** mucho en su viaje a España.

《語句》llegar [自] 到着する próximo [形] 次の martes [男] 火曜日 porque [接] なぜなら~ (英 because) ahora [副] 今 por fin [成句] [副] ついに natural [形] 自然だ aprender [他] 学ぶ quiera →文法の規則 usar [他] 使う lógico [形] 論理的な、当然な siga seguir + 現在分詞 [自] 続けて~する →文法の規則 practicar [他] 練習する esperar [他] 期待する cuente contar [他] 話す (語 根母音変化) algo [代名] 何か sobre [前] ~について cómic [男] 漫画 dibujo animado [成句] [男] アニメ ojalá [感] ~でありますように se divierta divertirse [再] 楽しむ →文法の規則 viaje [男] 旅行

基礎単語【へ】勉強する estudiar, 返事 contestación f, 返事をする contestar, 変な $\operatorname{rar} o$

【ほ】帽子 sombrero m, 宝石 joya f, 法律 ley f, ボール bola f, pelota f, ボールペン bolígrafo m, 北西 noroeste, 北東 noreste m, ポケット bolsillo m, 保護 protección f, 保護する proteger-protejo, 星 estrella f, 細い fino, 保存 conservación f, 保存する conservar, ポタージュ potaje m, ホテル hotel m, ほとんど casi, 骨 hueso m, ポルトガル Portugal, ポルトガルの [人・語] portugués, portuguesa, 本 libro m

語根母音変化動詞 (→2課2) は接続法現在で次のような不規則変化をします。

pensar 考える		
piens-e	pens-e-mos	
piens-e-s	pens-é-is	
piens-e	piens -e-n	

contar 話す		
cuent-e	cont-e-mos	
cuent-e-s	cont-é-is	
cuent-e	cuent-e-n	

pedir 頼む		
pid-a pid-a-mos		
pid-a-s	pid -á-is	
pid -a	pid -a-n	

sentir 感じる		
sient-a sint-a-mos		
sient-a-s	sint-á-is	
sient-a	sient-a-n	

dormir 眠る		
duerm -a durm -a-mos		
duerm-a-s durm-á-is		
duerm -a-n		

pensar と contar には**強勢の規則**が働きます。pedir には**語尾iの規則**が働きます。sentir と dormir には**強勢の規則**と**語尾iの規則**が働きます。

語根母音変化の規則

不定詞	直現一単	強勢の規則	語尾iの規則	不定詞の語尾
pensar	pienso	0	×	0,11,011
contar	cuento	0	×	ar, er
pedir	pido	×	0	
sentir	siento	0	0	ir
dormir	duermo	0	0	

【練習 10.2】 あなたがしたいこと、したくないこと、他の人に望むこと、望んでいないことを書いてみましょう。

- Quiero dormir bien, pero no quiero perder el tiempo.
- Quiero que duermas bien, pero no quiero que pierdas el tiempo.

3 接続法現在・その他の不規則変化

MINITEXTO: Meryl, Ana y Juan

- メリル:¹彼が着いたら、あなたたちに 彼を紹介するわ。
- アナ:²あ、メリル、お願いを聞いてくれる?³アメリカの切手を数枚持ってきてもらえるように言ってほしいんだけど?
- メリル:4わかった。5 今日、漫画と切 手を持ってくるようにメールを書 いておくわ。
- アナとファン:6いいなあ! ⁷どうもありがとう!

- *Meryl*: ¹Cuando **haya llegado** él, os lo presento.
- Ana: ²Ay, Meryl, ¿me puedes hacer un favor? ³¿Le puedes decir que nos **traiga** unos sellos de Estados Unidos?
- *Meryl*: ⁴Vale. ⁵Hoy voy a escribirle por e-mail para que nos **traiga** algunos cómics y sellos.
- Ana y Juan: ⁶¡Qué bien! ⁷¡Muchísimas gracias!

《語句》haya llegado →文法の規則 **presentar** 〔他〕紹介する **favor** 〔男〕親切、お願い **decir que** +接続法 〔他〕~するように言う **traiga** →文法の規則 **sello** 〔男〕切手 **para que** +接続法 〔接〕~するために

文法の規則

[1] 直説法・現在・一人称単数形が o で終わる動詞

不定詞	直現一単	接現一単
conocer	conozc <u>o</u>	conozca
caer	caigo	caiga
oír	oig <u>o</u>	oiga
traer	traig <u>o</u>	traiga
salir	salgo	salga
poner	pong <u>o</u>	ponga

不定詞	直現一単	接現一単
tener	teng <u>o</u>	tenga
venir	vengo	venga
hacer	hago	haga
decir	digo	diga
huir	huy <u>o</u>	huya
ver	ve <u>o</u>	vea

conocer(人・場所を)知っている		
conozc-a	conozc-a-mos	
conozc-a-s	conozc-á-is	
conozc-a	conozc-a-n	

[2] その他. 直説法・現在・一人称単数形が o で終わらない動詞

不定詞	直現一単	接現一単
ser	soy	sea
estar	estoy	esté
haber	he	haya

不定詞	直現一単	接現一単
saber	sé	sepa
ir	voy	vaya
dar	doy	dé

次の動詞のアクセント符号に注意しましょう。

estar		
est é estemos		
est és	estéis	
esté	est én	

dar		
d é demos		
des	deis	
d é	den	

[3] 接続法現在完了: haber の接続法+過去分詞

pasar					
hay-a pas-a-do hay-a-mos pas-a-do					
hay-a-s	pas-a-do	hay-á-is	pas-a-do		
hay-a pas-a-do hay-a-n pas-a-do					

【練習 10.3】将来のことを予想して、スペイン語で文を書いてみましょう。

• ¿Por qué no vamos a dar una vuelta? — Cuando **haya terminado** el trabajo. — Vale. [vídeo-2]

\star \star \star

【課題 10.a】 さまざまなことを話題にして、あなたが思っていることをスペイン 語で言ってみましょう。

- Siento mucho que no **tengamos** tiempo para ver el partido.
- Es natural que no **entiendas** esta teoría.

【課題 10.b】次の2つの文を比較して直説法と接続法の使い方の違いを考えて みましょう。次に同じような文を作ってみましょう。

- Esta es la revista que **tiene** fotos de la Liga Española.
- Necesito una revista que **tenga** fotos de la Liga Española.

直説法と接続法

直説法は話者が事実として認識したことを示し、そのように認識したことを相手に伝えます。そこで、認識したり伝えたりする動詞があれば、その目的語になる節(名詞節)には直説法を使います。たとえば「私はフアンが来ると思います」Creo que viene Juan. と言うとき、「思う、信じる」Creo という認識を示す動詞の目的語節に viene という直説法が使われます。

接続法は話者が事実として認識していない、または事実ではあるけれど、それを認識することが話の主眼ではないときに使います。たとえば「私はフアンが来るとは思いません」No creo que venga Juan. と言うときに、「私は思わない」No creo が事実として認識していないことを示しています。そのために目的語の節の動詞が接続法 venga になっているのです。

また、「君が到着して僕はうれしい」Me alegro de que **hayas llegado**. と言うときは、君が到着したことは確かに事実なのですが、それを「僕」が事実として認識した、ということを述べることが目的なのではなく、「(君が到着したとは)うれしいなあ」という**感想**を述べることが目的なので接続法が使われます。

直説法は単文でも、複文(主節+従属節)の主節の中でも、従属節の中でも使われます。たとえば「フアンは遅く着きます」Juan **llega** tarde. のように単独で使われていても、そこに何らかの事実としての認識があるので直説法が使われているのです。

接続法は、(1) 従属・名詞節の中で使われたり、(2) cuando のような従属・副詞節で使われたり、(3) 従属・関係節の中で使われたり、そして、(4) 命令文 (\rightarrow 11 課) や (5) 願望文・条件文 (\rightarrow 12 課) でも使われます。どの場合でも事実としての認識がないために接続法が使われていることがわかります。

- (1)「僕には君に僕と一緒に来てほしい」Quiero que **vengas** conmigo.
- (2)「フアンが来たら、一緒にセルバンテスの家に行きましょう。」 Cuando **venga** Juan, vamos a la Casa de Cervantes juntos.
- (3) 「私たちは一緒に来てくれる人を探しています。」 Estamos buscando a alguien que **venga** con nosotros.
- (4)「フアン、今は来ないで!」Juan, no vengas ahora.
- (5)「フアンが早く来てくれるといいんだけど!」¡Ojalá que venga Juan pronto!

この「事実としての認識」の有無がスペイン語のコミュニケーションの中で重要な区別であるために直説法と接続法という異なった形式が使われるのです。この区別は一般に言語使用の上でかなり重要なことなので、いろいろな言語で表現を変えて区別されています。日本語でも「私はフアンが来ると思います」と「私はフアンが来るとは思いません」を比べると、否定されたときに「と」が「とは」になるのが自然な感じがします。「と思う」と言えば事実を認識していることになりますが、「とは思わない」と言うと、「そのようなことがあるなんて、あるとは」と言って、事実として認識していないことを表現していることになるからです。「弟が着いたとき」Cuando llegó mi hermano, … と「弟が着いたら」Cuando haya llegado mi hermano, … の違いにも事実としての認識の有無が影響しているようです。「スペインリーグの写真が載っている雑誌」la revista que tiene fotos de la Liga Española と「スペインリーグの写真が載っているような雑誌」una revista que tenga fotos de la Liga Española の違いにも注意してください。

このように事実として認識しているか、その認識がないかという違いは重要なので、直説法と接続法を間違えて使うと話者の意図(言いたいこと)がよく伝わらないことがありますから注意してください。

11 課 Lección 11

この課で学ぶこと:「~して」「~してください」と言って、相手の人にお願いするときに命令文を使います。「~して(ください)」という意味の肯定の命令文と、「~しないで(ください)」という意味の否定の命令文では作り方が違いますから注意しましょう。

1 肯定命令形・規則変化

MINITEXTO: Meryl, Juan, Ken y Ana

メリル:¹あなたたちに弟のケンを紹介 するわ。

フアン:²やあ、ついに到着したんだね。 ³どう?⁴元気?

ケン:⁵元気です。⁶あなたがフアンで すか?

フアン: 7お願いだから、túで(かしこまらないで)話してよ。8 僕がフアンで、こちらがアナだ。

アナ:⁹よろしく。¹⁰私にも tú で話して。
¹¹ メリル、ケン、一緒に食事をし
ましょう。¹²私たちと一緒に来て。

メリルとケン:¹³ オーケー、行きましょう。

Meryl: ¹Os presento a mi hermano Ken.

Juan: ²¡Vaya!, por fin has llegado. ³¿Qué tal? ⁴¿Cómo estás?

Ken: 5Bien. 6 Usted es Juan?

Juan: ⁷Por favor, **trátam**e de tú. ⁸Yo soy Juan y ésta es Ana.

Ana: ⁹Encantada. ¹⁰**Tutéame** también. ¹¹Meryl, Ken, **comamos** juntos. ¹²**Venid** con nosotros.

Meryl y Ken: ¹³Muy bien, vamos.

《**語句》presentar** 〔他〕紹介する ¡**vaya**! 〔感〕へえ!、まあ! **trátame** tratar 〔他〕 扱う →文法の規則 **encantado** 〔形〕よろしく(話者の性で変化)**Tutéame** tutear 〔他〕tú を使って話す →文法の規則 **comamos** →文法の規則 **Venid** →文法の規則

基礎単語【ま】毎週 cada semana, 毎月 cada mes, 毎日 cada día, 毎年 cada año, 前の delantero, anterior, 曲がる girar, 薪(まき)leña f, 負ける perderpierdo, 孫 nieto mf, 貧しい pobre, まだ todavía, または o, 町 pueblo m, 間違い equivocación f

文法の規則:肯定の命令文

人称	単数	複数
一人称	なし	接続法現在
二人称	命令形:直説法現在 ÉL の活用形	命令形:不定詞のr>d
三人称	接続法現在	接続法現在

代名詞(直接目的語・間接目的語・再帰代名詞)は動詞の後につけます。

1. 君、歌って/君たち、歌って

;Canta! / ;Cantad!

2. 私はスペインリーグの写真が載っている Necesito una revista que tenga fotos de 雑誌が必要なんだけど。一ほら、この雑 la Liga Española. — Toma, esta revis-誌は君が必要な写真が載っているよ。

ta tiene las fotos que necesitas. [vídeo-1]

3. 私に手紙を書いて。

Escríbeme.

- 4. 授業が終わったら君に電話するよ。い Cuando termine la clase te llamo. ¿De い?—もちろん、終わったら電話して。 acuerdo? — Claro, **llámame** cuando acabes. [vídeo-2]
- 5. ああ、この雑誌読みたいなあ。2-3 日貸 Ay, me gustaría leer esa revista. ¿Me してくれる?―もちろん。持って行って。 podrías dejar un par de días? — Claro, **llévatela**. [vídeo-3]

【練習 11.1】túと usted の命令形を使ってみましょう。Por favor をつけると丁 寧な表現になります。

- Por favor, siéntate. [vídeo-4]
- Por favor, siéntese.

基礎単語【ま】間違える equivocarse、 待つ esperar、 祭り festival m ~まで hasta, 窓 ventana f, 学ぶ aprender, 真似 imitación f, 真似る imitar, 招く invitar, 守る defender-defiendo, 稀な raro, マンション piso m

2 肯定命令形・不規則変化

MINITEXTO: Juan, Ken, Camarera, Meryl y Ana

フアン: ¹ケン、こっちに来て、僕のと なりに座りなよ。

ケン:2ありがとう。

フアン:³すみません、お願いします。 ⁴メニューを持って来てください。

ウェイトレス:5はい、ただいま。… 6はい、どうぞ。

メリル:⁷アナ、ちょっとお願い。⁸こ の「墨の中のイカ」って何?

アナ:⁹ それは自分の墨と一緒に煮たイカのことよ。¹⁰ 墨は黒い色をしているわ。¹¹ とってもおいしいのよ。
¹² 食べてみて。

メリル:13わかった。14食べてみましょう。

Juan: ¹Ken, ven y siéntate a mi lado.

Ken: 2Gracias.

Juan: ³Oiga, por favor. ⁴Tráiganos la car-

Camarera: ⁵Ahora mismo. ... ⁶Aquí la tiene.

Meryl: ⁷Ana, **hazme** un favor. ⁸**Dime** qué es esto de calamares en su tinta.

Ana: ⁹Son calamares cocidos con su propia tinta. ¹⁰La tinta es de color negro. ¹¹Están buenísimos. ¹²Probadlos.

Meryl: ¹³De acuerdo. ¹⁴Vamos a probarlos.

《語句》ven →文法の規則 siéntate →文法の規則 a mi lado 〔成句〕〔副〕僕の隣で Oiga, Tráiganos →文法の規則 carta 〔女〕メニュー camarera 〔女〕ウェイトレス ahora mismo 〔成句〕〔副〕今すぐ、ただちに hazme →文法の規則 Dime →文法の規則 calamar 〔男〕イカ tinta 〔女〕墨、インク cocer 〔他〕煮る propio 〔形〕自身の color 〔男〕色 negro 〔形〕黒い buenísimo < bueno 〔形〕良い Probadlos →文法の規則

基礎単語【み】磨く pulir,味方 amigo mf,右 derecha f,右の derecho,水 agua f,湖 lago m,店 tienda f,見せる mostrar-muestro,満たす llenar,道 camino m,蜜 miel m,緑 (の) verde,皆 todos 港 puerto m,南 sur m,醜い feo,耳 oído m,(耳たぶ) oreja f,妙な raro, extraño,未来 futuro m,見る ver-veo, mirar 【む】無 nada,迎える recibir,昔 tiempos antiguos m.pl,ムギ trigo m,難しい difícil,息子 hijo m,娘 hija f,胸 pecho m,村 pueblo m,無料の gratuito 【め】目 ojo m.,命じる ordenar,メートル metro m,メガネ gafas f.pl,目覚める despertarse-me despierto.珍しい raro.メロン melón m

文法の規則:túに対する命令不規則形

poner	pon
tener	ten
venir	ven
salir	sal

hacer	haz
decir	di
ir	ve
ser	sé

言葉の素材

1. テレビをつける **poner** la televisión

2. 注意する、気をつける **tener** cuidado

3. こちらに来る **venir** aquí

4. 早く出かける salir pronto

5. 親切をする hacer un favor

6. 時間を言う **decir** la hora

7. ここから立ち去る irse de aquí

8. もっと時間を守る ser más puntual

【練習 11.2a】 言葉の素材などを使って tú の命令文を作ってみましょう。

- Juan, ven aquí, por favor. Sí, ya voy. Mira A ver. [vídeo-4]
- Juan, sé más puntual, por favor.

【練習 11.2b】言葉の素材などを使って usted の命令文を作ってみましょう。

• Venga aquí, por favor.

基礎単語【も】もうすぐ pronto, 毛布 manta f, 目的 objeto m, 木曜日 jueves m, 文字 letra f, 持つ tener-tengo, 持ってくる traer-traigo, 持っていく llevar, もっと más, 戻す devolver-devuelvo, 求める pedir-pido, 戻る volver-vuelvo, 物 cosa f, 物語 historia f, 桃 melocotón m, 燃やす quemar, 貰う recibir, 森 bosque m, 門 puerta f, 問題 problema m

【や】矢 flecha f, やがて pronto, 野球 béisbol m, 焼く quemar, 訳す traducirtraduzco, 約束 promesa f, 野菜 verduras f.pl, 優しい amable, 安い barato, 休み descanso m, 休む descansar, やっと por fin, 屋根 tejado m, 破る romper, 山 monte m, montaña f

3 否定命令形

MINITEXTO: Ana, Juan y Ken

アナ: 1 ケン、マドリードの印象はどう? フアン: 2 気をつけて! 3 悪口は言わないでね、いい?

ケン:⁴わかった。⁵ええと、まだこの 町をあまり見ていないけど。⁶で も、ボストンとはとても違うとい う印象だ。⁷町の古い雰囲気が好 きだよ。

フアン:⁸うん、でも、マドリードが すべて古いと思っちゃだめだよ。 ⁹現代的な場所もあるから。¹⁰そ れを見ないで帰ってはいけないよ。 ¹¹よかったら、いつか一緒に行こう。

アナ: ¹² マドリードはとても大きくて、 ¹³ 人口は 400 万以上なのよ。 Ana: ¹¿Qué impresión tienes de Madrid, Ken?

Juan: ²¡Cuidado! ³No hables mal, ¿eh?

Ken: ⁴De acuerdo. ⁵Pues todavía no he visto mucho de la ciudad. ⁶Pero tengo la impresión de que es muy distinto a Boston. ⁷Me gusta mucho el ambiente antiguo de la ciudad.

Juan: ⁸Sí, pero **no creas** que todo es antiguo en Madrid. ⁹También tiene la parte moderna. ¹⁰**No te vayas** sin conocerla. ¹¹Si quieres, algún día te acompaño.

Ana: ¹²Madrid es muy grande. ¹³Tiene más de cuatro millones de habitantes.

《**語句》impresión**〔女〕印象 cuidado〔男〕注意 No hables →文法の規則 distinto a 〔形〕~と違う ambiente 〔男〕雰囲気 antiguo 〔形〕古い no creas → 文法の規則 parte 〔女〕部分、場所 moderno 〔形〕現代的な No te vayas →文法 の規則 sin + 不定詞〔前〕~しないで acompañar 〔他〕一緒に行く、同伴する tres millones →言葉の素材

文法の規則: 否定の命令文

- (1) 否定の命令文ではすべての人称で接続法を使います。
- (2) 代名詞(直接目的語・間接目的語・再帰代名詞)は前に離してつけます。
- 1. まだ行かないで。

No te vayas todavía.

2. どうぞお構いなく

No **se moleste**, por favor.

言葉の素材:数詞. 1001 から 100 万まで

1.001	mil uno	400.000	cuatrocientos mil
1.982	mil novecientos ochenta y dos	500.000	quinientos mil
2.000	dos mil	600.000	seiscientos mil
10.000	diez mil	700.000	setecientos mil
11.000	once mil	800.000	ochocientos mil
100.000	cien mil	900.000	novecientos mil
200.000	doscientos mil	1.000.000	un millón
300.000	trescientos mil	2.000.000	dos millones

【練習 11.3a】 さまざまな否定の命令文を作ってみましょう。

- No pongas la taza de café en la mesa del ordenador.
- ¿Comeremos mañana juntos? Sí, **no lo olvides**, por favor. [vídeo-5]

【練習 11.3b】6桁の数字を書いてからとなりの人に言い、となりの人が聞き取って書いた数字と比べてみましょう。

* * *

【課題 11.a】 あなたが相手の人に望むことと、望まないことを命令文で書いてみましょう。

- Ven aquí. No te quedes ahí.
- Lee este libro. No leas ése.

【課題 11.b】命令形を使ってポスターや掲示板を作りましょう。

- No tires la basura aquí.
- Cuida las plantas.

基礎単語【ゆ】湯 agua caliente f, 勇敢な valiente, 友情 amistad f, 夕食 cena f, 友人 amigo mf, 郵便 correo m, 郵便局 correos m.pl, 郵便ポスト buzón m, 有名な famoso, ユーロ euro m, 雪 nieve f, ゆっくり despacio, 指 dedo m, 夢 sueño m, 許す permitir

12 課 Lección 12

この課で学ぶこと:接続法を過去の状況にあてはめて使うときに**接続法過去形**にします。最後に接続法を使う**条件文**と**願望文**を学びます。

1 接続法過去・規則変化

MINITEXTO: Juan y Meryl

(図書館で)

フアン: 1 メリル、何を読んでいるの? メリル: 2 ほら、これ、アントニオ・デ・ ネブリハの『カスティーリャ語文 法』よ。3 文学の先生が私たちに 明日までに課題を用意するように 言ったから。

フアン: 4 あ、5 すごい! 61492 年に書か れているんだね。

メリル: ⁷ そう、現代語の文法が 15 世 紀末に書かれたなんて、信じられ ない。 (En la biblioteca)

Juan: ¹Meryl, ¿qué estás leyendo?

Meryl: ²Mira, es la Gramática de la lengua castellana de Antonio de Nebrija. ³El profesor de literatura nos dijo que **preparáramos** una

Juan: ⁴¡Ajá! ⁵¡Anda! ⁶¡Veo que está escrita en 1492!

tarea para mañana.

Meryl: ⁷Sí, es increíble que una gramática de una lengua moderna se **escribiera** a finales del siglo XV.

《語句》biblioteca〔女〕図書館 gramática〔女〕文法 lengua〔女〕言語 castellano 〔男〕カスティーリャの literatura〔女〕文学 preparáramos →文法 の規則 tarea〔女〕課題 ajá 〔感〕あ、そうか (納得したときに言います) anda 〔感〕 おや、まあ、すごい (驚いたときに言います) increíble 〔形〕信じられない escribiera →文法の規則 a finales de 〔成句〕〔前〕~の終わりに siglo 〔男〕世紀 XV 〔数詞〕(quince) 15

【よ】良い bueno, 陽気な alegre, ヨーロッパ Europa, ヨーロッパの europeo, 良く bien, 翌日 día siguiente m, 汚す ensuciar, 呼ぶ llamar, 読む leer, 夜 noche f, 弱い débil

文法の規則:接続法過去. 規則変化 (ra 形)

〔ar 動詞〕 pasar	
pas- <i>ara</i>	pas- <i>ára</i> -mos
pas- <i>ara</i> -s	pas- <i>ara</i> -is
pas- <i>ara</i>	pas- <i>ara</i> -n

〔er 動詞〕 comer	
com-iera com-iéra-mos	
com-iera-s	com-iera-is
com-iera	com-iera-n

〔ir 動詞〕 subir	
sub- <i>iera</i> sub- <i>iéra</i> -mos	
sub- <i>iera</i> -s	sub- <i>iera-</i> is
sub- <i>iera</i>	sub- <i>iera</i> -n

接続法過去は接続法を過去の状況にあてはめて使うときの形です。

1. 私は今日雨が降るとは思いません。 **No creo** que **llueva** hoy.

2. 私は昨日雨が降るとは思いませんでした。 **No creí** que **lloviera** ayer.

3. ついにフアンは仕事を終えたね。一そう、Finalmente, Juan terminó el trabajo. 僕は彼がそれを終えるとは思わなかった — Sí, aunque no creí que lo termi-けどね。

nara. [vídeo-1]

言葉の素材

1. 2つの言語を学ぶ

aprender dos lenguas extranjeras

2. 過度に働かない

no trabajar excesivamente

3. よく休息する

descansar bien

【練習 12.1a】「decir の過去形+接続法過去」を使って、「…するようにと言い ました」という文を作ってみましょう。

【練習 12.1b】「Es increíble que +接続法過去」を使って、「…だったなんて信 じられない」という文を作ってみましょう。

2 接続法過去・不規則変化

MINITEXTO: Meryl y Juan

- メリル: 1 そんなに興味深いとは思わな かったけど、今はとても面白そう だと思うわ。
- フアン:2面白そう?3なんで?
- メリル: 4 なぜって、著者が序文で言っているんだけど、この文法書は外国人がこれを使ってスペイン語を学べるように、っていう目的で書いたんだって。
- フアン: ⁵ 理論的というより実践的なんだね? ⁶いいレポートが書けるといいね。 ⁷ さて、じゃあここで。 ⁸ ケンとサッカーを見に行くんだ。 ⁹ バイバイ。
- メリル:10 オーケー、バイバイ。

- *Meryl*: ¹No creí que **fuera** tan interesante, pero ahora veo que es muy curiosa.
- Juan: 2; Curiosa? 3; Por qué?
- Meryl: ⁴Porque en el prólogo, el autor dice que escribió esta gramática para que los extranjeros **pudieran** aprender español con ella.
- Juan: ⁵Es más práctica que teórica, ¿verdad? ⁶Me gustaría que **hicieras** un buen trabajo. ⁷Bueno, te dejo. ⁸Voy a ver el fútbol con Ken. ⁹Adiós.

Meryl: 10 Vale, adiós.

- 《語句》fuera →文法の規則 tan 〔副〕こんなに、そんなに interesante 〔形〕興味深い curioso 〔形〕好奇心をそそる prólogo 〔男〕序文 autor 〔男〕著者 para que +接続法〔接〕~するために extranjero 〔男女〕外国人 pudieran →文法の規則 práctico 〔形〕実践的な teórico 〔形〕理論的な ¿verdad? でしょう? hicieras →文法の規則 trabajo 〔男〕仕事
- 基礎単語【ら】ライオン león m, 来月 mes próximo m, 来週 semana próxima f, 来年 año próximo m, ラジオ radio f
- 【り】リーグ liga f, 陸 tierra f, 理由 razón f, 流行 moda f, 寮 residencia f, 量 cantidad f, 両親 padres m.pl, 料理する cocinar m
- 【れ】例 ejemplo m, 冷蔵庫 frigorífico m, 歴史 historia f, レストラン restaurante m, 列 columna f, línea f, ,列車 tren m, 練習する practicar
- 【ろ】廊下 pasillo m, 老人 anciano mf, 六月 junio m, ロシア Rusia f, ロシアの [人・語] ruso, 論文 artículo m, tesis f

接続法過去形は直説法点過去三人称複数形(\rightarrow 4課,5課)と共通する語尾を持ちます。人称語尾はゼロ、s,ゼロ、mos, is, n をつけます。

例: dormir > durmieron	
durm-iera	durm -iéra-mos
durm -iera-s	durm -iera-is
durm-iera	durm -iera-n

例:decir > dijeron	
dij-era	dij -éra-mos
dij-era-s	dij -era-is
dij-era	dij -era-n

言葉の素材

1. よく理解する **entender** bien

2. 都市全体を知る **conocer** toda la ciudad

3. 散歩をする **dar** un paseo

4. 買い物に行く ir de compras

5. あやまる **pedir** perdón

【練習 12.2a】「文 + **para** + 不定詞」と「文 + **para que** + 接続法・過去」を使って、「…するために…しました」という文を作ってみましょう。

- Te llamó para pedirte perdón.
- Te escribió para que entendieras bien su situación.

【練習 12.2b】「Me gustaría + 不定詞」と「Me gustaría que + 接続法・過去」を使って、「…できたらいいのに」「…だったらいいのに」という文を作ってみましょう。

- Me gustaría conocer toda la ciudad.
- Me gustaría que entendieran bien mi situación.

基礎単語【わ】ワイン vino m, 若い joven, 若さ juventud f, わかる entenderentiendo, 分ける dividir, 忘れる olvidar, 私 yo, 私たち nosotros, 渡す entregar, 笑う reír-río, 割る dividir, 悪い mal_o , 悪く mal, 割れる romperse

3 接続法過去完了

MINITEXTO: Juan, Meryl, Ana y Ken

(カフェテリアで)

フアン: 1 メリル、文学の課題どうだった?

メリル:²あまり良くなかった。³もっと 時間があったなら、もっとうまくで きたんだけど。

アナ:4手伝えなくて残念だったわ。

ケン:⁵気にしないで。⁶姉さんはいつも こうなんだ。⁷絶対満足しないんだ から。⁸僕だったら可がもらえれば 満足なのに。

アナ: 9 それで、あなたのスペイン語はどうなの? 10 何か学ぶことができた?

ケン:¹¹ うん、そう、とてもよくできたよ。
¹² たくさん学んだ。¹³ もう少しした
ら自分の国に帰るけど、¹⁴ あちらで
もみんなで会えるといいなあ!

アナ、フアン、メリル:15いいね!

(En la cafetería)

Juan: ¹Meryl, ¿qué tal te ha ido el trabajo de literatura?

Meryl: ²Regular. ³Si **hubiera tenido** más tiempo, lo habría hecho mejor...

Ana: ⁴Fue una lástima que no **hubiéramos podido** ayudarte.

Ken: ⁵No te preocupes. ⁶Mi hermana siempre es así. ⁷No se contenta nunca. ⁸Yo me contentaría con que me **hubieran dado** un aprobado.

Ana: 9Y, ¿cómo va tu estudio de español? 10¿ Has aprendido algo?

Ken: ¹¹Sí, pues muy bien. ¹²He aprendido mucho. ¹³Ya dentro de poco vuelvo a mi país. ¹⁴¡Ojalá que pudiéramos vernos allí!

Ana, Juan, Meryl: 15; Ojalá!

《語句》¿qué tal?〔疑〕〔副〕どのように regular〔形〕あまり良くない hubiera tenido→文法の規則 lástima〔女〕残念な事 hubiéramos podido →文法の規則 ayudar〔他〕助ける preocuparse〔再〕心配する hermano〔男女〕兄弟姉妹 siempre〔副〕いつも contentarse〔再〕満足する hubieran dado →文法の規則 aprobado〔男〕(成績の)可 estudio〔男〕勉強、研究 volver〔自〕戻る、帰る(語根母音変化)país〔男〕国 ojalá que →文法の規則

[1] 接続法過去完了

「haber の接続法・過去(不規則変化)+過去分詞(無変化)」で作ります。

pasar			
hub-iera	pas-a-do	hub-iéra-mos	pas-a-do
hub-iera-s	pas-a-do	hub-iera-is	pas-a-do
hub-iera	pas-a-do	hub-iera-n	pas-a-do

接続法過去完了は接続法を過去完了の状況にあてはめて使うときの形です。

- 1. 私はフアンが仕事を終えたとは思いま **No creo** que Juan **haya terminado** el せん。 trabajo.
- 私はフアンが仕事を終えたとは思いま No creí que Juan hubiera terminado el せんでした。 trabajo.

[2] 接続法過去 se 形

接続法過去には次のような別の形 **se 形**がありますが、 $ra \mathbb{R} (\to 12.1, 12.2)$ とほとんど同様に使われます。条件文の帰結節には使えません $(\to [3](c))$ 。

〔ar 動詞〕 pasar	
pas-ase	pas-áse-mos
pas-ase-s	pas-ase-is
pas-ase	pas-ase-n

er 動詞 comer	
com-iese	com- <i>iése</i> -mos
com-iese-s	com-iese-is
com-iese	com-iese-n

ir 動詞 subir	
sub- <i>iese</i>	sub- <i>iése</i> -mos
sub-iese-s	sub- <i>iese</i> - is
sub-iese	sub-iese-n

[3] 条件文

(a) **直説法の条件文**:現実的なことを想定します。

フアンが来ないのなら、私は一人で Si no **viene** Juan, voy sola. 行きます。

(b) 接続法過去の条件文: 現実的でないことを仮想します。帰結節には過去推量形を使います。

君がお金持ちだったなら、何をする? Si fueras rico, ¿qué harías?

(c) 接続法過去完了の条件文:過去に実現しなかったことを仮想します。 帰結節には過去完了推量 (haber の過去推量+過去分詞)、または接続法過 去完了 (ra 形→ 12.1, 12.2) を使います。

君がそこにいれば、食事に誘ったの Si **hubieras estado** ahí, te だけど。 habría invitado a comer.

[4] 願望文

(a) ¡Ojalá que + 接続法現在!: 実現の可能性がある願望を示します。

僕は明日試験がある。一幸運を祈るよ。 Mañana tengo el examen. — ¡Ojalá que **tengas** suerte! [vídeo-2]

- (b) **¡Ojalá que + 接続法過去・過去完了!**: 実現の可能性があまりない願望を示します。
- 私たちがスペイン語を勉強する時間が ¡Ojalá que tuviéramos más tiempo もっとあればよいのに! para estudiar español!
- 2. 昨日の試験どうだった? 先生がもっと ¿Qué tal el examen de ayer? No sé.
 簡単な質問を出してくれたらよかったの ¡Ojalá que el profesor hubiera puesto に! preguntas más fáciles! [vídeo-3]

言葉の素材

非現実的な仮想

1. 君が大金持ちだったら **Si fueras** un millonario [una millonaria]

2. 君がメキシコに旅行できるならば **Si pudieras** viajar a México

3. 私にもっと時間があれば **Si yo tuviera** más tiempo

【練習 12.3a】「Si+接続法・過去」を使って、現実的でないことを仮想した文を作ってみましょう。

 Si pudiera viajar a México, visitaría las pirámides de la civilizacion azteca.

【練習 12.3b】「Si +接続法・過去完了」を使って、過去に起きなかったことを 仮想した文を作ってみましょう。

• Si hubiera sabido la verdad, te lo habria comunicado.



【**課題 12.a**】「¡Ojalá que + 接続法現在、接続法・過去!」を使って、願望文を作ってみましょう。

• ¡Ojalá que algún día nos pudiéramos ver de nuevo.

【課題 12.b】これで『速習スペイン語コース』を終了します。最後にあなたが 興味のあることについて自由な題でスペイン語の文章を提出してください。

速習 スペイン語コース CURSO PÁPIDO DE ESPAÑOL

2012 年 4 月 1 日 第 1 版発行 2013 年 4 月 1 日 第 3 版発行

著 者 上田 博人

 発行者
 出口
 高弘

 発行所
 株式会社
 弘
 学
 社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 3 丁目 19 番 10-1306 号電話: 03-3984-2805 FAX: 03-3984-2806 mail: info@kohgaku.co.jp振替: 00140-2-668183

©Hiroto Ueda 2012, Printed in Japan